

特31

762

獨學
在
日本外史講義
四

獨學 日本外史講義卷之十

伊豫松山 近藤南州述

足利氏後記

後北條氏

足利氏ノ後記トシ。足利家ガ天下ノ覇權ヲ握リシ時代ニ當リ。後北條氏ノ事ヲ記スルナリ。第一番ニ北條氏ヲ記シ。其以前鎌倉

源氏ノ時。已ニ北條氏ノ記アリシニ因リ。後ノ字ヲ加ヘテ。之ヲ別ナルナリ。

○制取 自由ニ居リテ。之ヲ抑ヘ付ケ。チ云フ。 ○形勢 山河原野ノ。自然ニ成リ立。ナシ。スガモヤウヲ謂フ。 ○分裂 ノ國々

フ。ニシテ。カ。 ○鮮 鮮。 ○文武 人皇四十三代ニシテ。天武天皇ノ皇子草壁皇子ノ第二子。 ○形便 地形ノ便宜。 ○

七道 東海。東山。北陸。山陽。山門。南海。西海。七道。 ○王畿 周時王者ノ國千方里ヲ畿ト曰ヒシ例ニ依リ。皇朝ニテモ。皇居ノ地ヲ畿内ト定メラレタリ。時ノ周嶺。邦畿千里ノ

傳ニ。畿ハ。 ○桓武 人皇五十一代。 ○定鼎平安 夏ノ禹王。曾テ支那九州ノ金ヲ築メ。九鼎ヲ鑄也ト解セリ。 ○桓武 十一代。 ○定鼎平安 夏ノ禹王。曾テ支那九州ノ金ヲ築メ。九鼎ヲ鑄

ハ。之ヲ其都ニ遷シ。以テ王者傳國ノ寶器ト爲セリ。其ノヨリシテ都ヲ定ムルチ。鼎ヲ定ムト言ヒ來レリ。秦以後ニテハ。傳國ノ玉璽ヲ寶器トシ。鼎ノコトハ云ハズ。サテ桓武天皇延暦十三年ニ。都

ヲ山城高野郡ニ遷サレ。之ヲ平。 ○環嚮 四方ヨリ。メ。 ○方隅 四方ノス。 ○竊據 天子ノ安城ト稱ス。今ノ西京是レナリ。 ○環嚮 四方ヨリ。メ。 ○方隅 四方ノス。 ○竊據 天子ノ



竊三。マテユモル。○馴致。シダヒノニ。○鎌倉之覇。頼朝ノ將。○雄。ツヨク。○歴遊。アマチク。○起伏。山ハ高ク起リ。又々低ク。○地脈。土地ノ脈絡。○自東北而來。東北

言ヒシナリ。○脊。セナ。○脛。ハギ。即チア。○故居云云。是レモ山陽翁ノ一家言。九州ヨリ勃興セラレ。遂ニ天下チ一統セラレシナラズヤ。カレバ地ノ。○四戰之地。四面ヨリ

易ク。必ラズ戰爭。○以一。方隅ニ僻在シテ。一面ダケノ攻口アルヲ以テノ意ナリ。○一舉。ヒトダ。怪ム可シヤ。○中原。畿内邊。○元弘之時。貞ノ鎌倉チ攻メシ時チ指ス。○一舉。ヒトダ

ノ意。○起。其腹心。我ガ内ヨリ。禍亂チ始メシト言フ意。義貞ノ上野。○其盛時。北條氏。時。○置府於京師筑紫。六波羅兩府チ京師ニ置キ。鎮西。○如臂使指。力チ勞セズシテ。

○其所爲。北條氏ノ。○舍彼居此。鎌倉チ舍テ。京。○謬矣。是レ成敗チ以テ。事チ論ス。後來豊臣秀吉ハ大阪ニ居リ。天下チ制服シタリ。能ク關東チモ攻メ取リタ。○慮於南朝。南

ノ天子ノ。大和ニ據ラル。チ以テ。己レ關東ニ居。○鎮以子弟。基氏チ鎌倉ニ。○藩屏。キカ。リ。是レ西チ以テ東ニ勝ツナラズヤ。然レバ全ク其人ニ存スルコトナラン。○慮於南朝。南

ナホヒト。○適啓爭端。本家ノ助ケニスル積ノガ。餘ノ權チ持タセ過ギタルヲ以。○内訌。チ。ハノモメ。持氏ガ上杉憲實。○覆之。分家チ顛覆シタ。持氏。○襲王家之敗。天子ノ天下ノ

禍ニ作ル。室ハ是ナリ。禍ハ非ナリ。王室之敗ニ作リタシ。○非失形勢。故上哉。土地ノ形勢。政チ爲サシムレバ。假令ヒ金城湯池ニ據ラシムルモ。安ク能ク敗チ致サレラン。○其季世。足利

末。○吞。合フ義。○元龜。天正。俱ニ正親町。○裂爲八九。州ニ島津。大友ア。リ。四國ニ三好アリ。山陽山陰ニ大内。尼子ア。○十三州。山陽山陰十六州。播。出羽。

後。○會津。陸奥。今。○耕。田チ耕シ。戰チ作ス。下ノ帶甲ノ。○龍驤虎視。驥ハ率ナ。中ニアガルガ如ク。虎ノ四方チミマハス如ク。互ニ勢威チ競フチ謂フ。○角立。雙方ハリ合ヒ

立ツ。後漢書徐稱傳ニ。角立。○包。學宇内。全世界チ。一クルメニ取ル意。前ノ蜀志ノ語。出。宜。當。爲。先。トアルニ出ツ。○包。舉。ハ。矢張り。苞。括。ニ。作ル。方。據

リ。處アリテ。面。○其。脊。後等チ指ス。○横。塞。其。衝。胸腹ヨリ。腰。背ニ向ツテ。衝キ出ツル。ト人身ニ徵スルニ。胸腹ヨリ。腰。背ニ出ツル路チ。脊ガ。横。塞スル道理無シ。其脊ヨリ出テ。横。塞ス

ト。言。ハ。通ズル。ナラン。且ツ之。レ。チ。地圖ニ。檢スルニ。甲斐チ脊ト言フモ。無理ノ論ナリ。○聲。口。獨。日本外史 卷之十

○聲。口。獨。日本外史 卷之十

○聲。口。獨。日本外史 卷之十

○聲。口。獨。日本外史 卷之十

○聲。口。獨。日本外史 卷之十

○聲。口。獨。日本外史 卷之十

○聲。口。獨。日本外史 卷之十

○聲。口。獨。日本外史 卷之十

○聲。口。獨。日本外史 卷之十

○聲。口。獨。日本外史 卷之十

○聲。口。獨。日本外史 卷之十

○聲。口。獨。日本外史 卷之十

○聲。口。獨。日本外史 卷之十

腹心トモ稱ス可シ。三越地方ニ脊部ニ屬スル者ナリ。是
篤ハ山陽翁平生得意ノ持論ナレドモ。破綻多キニ似タリ。○二氏 武田上 ○相持不決 互

ニ相對持シテ。○固不能抗 衡中原也。抗衡ハ。ハリ合フ意。サテ大内義興ノ周防ヨリ出
以テ腰臂ヲ壓倒セシナラズヤ。山陽翁ハ之ヲ記憶。○介立 ノ字論語ニ出ヅ。○四氏 條

武田上 ○避強擊弱 武田上杉等ノ強ヲ避ケ。三好
杉毛利。六角凌井朝倉等ノ弱ヲ擊ツ。○舍險取夷 甲斐信濃ノ險阻ノ地

夷ノ地 ○遺謀 義即十避強ノ一有ヲ指ス。○合一 天下ヲヒトツニ合ハス。○如
有察焉 形勢ノ必用ナルニ。氣 ○所居 信長美濃岐阜ニ居リ。又近江ノ安土ニ

此耶 形勢ヲ失スルニ出ルカノ意。サレド僻論ノ甚シキ者ナリ。信長ノ滅ル。將士ヲ敗スルノ衝
形勢ニ於テハ。毫 ○不能云云 織田氏 ○或大過之 豐臣氏 ○而不能及其久也

織田豐臣二 氏ヲ指ス。○雄據 勢ツニ。○倚以云云 ソレノ其主人ノ。オカゲニヨリテ。敵國ノ蹂躪
庸主 凡人ノ ○糜爛 注ガシメ。傷メルヲ謂フ。孟子ニ出ヅル語。○孰非王土 一地方ニ於テ。

ガ。王土ヲ盜ミシニ非ルヤ。皆 ○遞 二斯ク移リ行ク意。○經營一方 一地方ニ於テ。

義 ○列叙 キマツル義。○興壞 ヲルハト。○鑑 氣ヲ付ケル意。○形勢分合 上文

勢ノ字。分裂ノ字。合一ノ字ヲ収ム。○維衡 貞盛ノ子。常陸介タリ。是 ○十一世 季衡。盛光。盛行。賴宗。賴俊。俊

ヲル。子謂フ。舊ヲ除キ。新ニ命 ○奏者 君臣ノ間ノ取 ○出納 錢穀等ノダシイレヲ謂

甚有威權 貞親ノ權ヲ弄セシユト ○橫井某 掃部介ト稱ス。高時 ○任處 備中ヲ指ス。

父ハ。或ハ貞國ト云ヒ。或ハ行長ト云ヒ。時盛ト云ヒ。照 ○命名曰長氏 野史ニ據ルニ。初

康ト云ヒ。諸説紛紜タリ。本書ハ小田原記ニ從ヒシナリ。○命名曰長氏 野史ニ據ルニ。初

東ニ赴キシ後。長 ○近士 小姓 ○應仁 後土御門 ○獨留 長氏獨リ伊勢 ○山名

氏 豐持 ○細川氏 元勝 ○私黨 ノ徒黨 ○聰明 メイナルヲ云フ。○有大志 天下ニ功

可キ。大ヒナル ○陰散財結豪傑 内々金錢ヲマキナラシテ。豪傑ノ士ニ。○可知已 天

ノ亂ル。ハ。知レテ ○舍今而何 今ノ時節ヲステ。○高隆 隆モ亦タ ○精強 テ。ツ

義 ○用武之地 合戦ヲ爲シ。武勇ヲ競フ可キ地ノ意。往時ヨリ。○永享云云 後花園帝永

八州天下ニ敵ス可シナド。言ヒシ類ヲ指ス。○永享云云 後花園帝永

義 ○用武之地 合戦ヲ爲シ。武勇ヲ競フ可キ地ノ意。往時ヨリ。○永享云云 後花園帝永

八州天下ニ敵ス可シナド。言ヒシ類ヲ指ス。○永享云云 後花園帝永

義 ○用武之地 合戦ヲ爲シ。武勇ヲ競フ可キ地ノ意。往時ヨリ。○永享云云 後花園帝永

八州天下ニ敵ス可シナド。言ヒシ類ヲ指ス。○永享云云 後花園帝永

義 ○用武之地 合戦ヲ爲シ。武勇ヲ競フ可キ地ノ意。往時ヨリ。○永享云云 後花園帝永

八州天下ニ敵ス可シナド。言ヒシ類ヲ指ス。○永享云云 後花園帝永

足利持氏其臣上杉憲實ト戰ヒ敗レ。永安寺ニ自殺セシ以 ○割據 其地ヲサキトリ。 ○天下 來關東ニハ是レト云フキマリシ。主將ガ無キヲ謂フ。 ○割據 之レニ立派ル意。 ○天下

可圖也 隨分天下ノ版レマシ。 ○因機制變 機會ニ乘シテ。應變ノ處置ヲスル。川

樹立 功業ヲマ。 ○豈有意乎 有ルナルカ。 ○大導寺太郎 野史ニ其族重時トアリ。是

ト云ヘリ。サレバ太郎ハ通稱。重時ハ名。 ○仗劍 猶ホ劍ヲ杖キ。 ○姊夫 ムユ。 ○各自爭

鬪 士ウナチスル。 ○上杉政憲 上杉氏ノ世系中ニ政憲ト云フ人見ヘズ。故ニ一説ニ。憲政ノ

一二代ノ後ニ在リ。是時ハ蓋シ顯定ノ世ナリ。顯定ハ房定ノ子ニテ。 ○國疑 國人ガ互ヒ

房顯ノ嗣子トナレリ。本書政憲ノ字。顯定ノ顯ナラン。下文同シ。 ○國疑 疑或スル。○

無似 不肖ト同シ。○戰 敵也。止也。爭鬪ヲ。 ○誓焉 將士ヲ説諭シテ。争ハズ

駿河ノ國。 ○八幡山城 駿河。 ○義教爲將軍 謂フ所還俗。將軍ナリ。 ○持氏 滿兼

○義教之志也 義教ガ殺ス氣デ。斯クハ。 ○日山内日扇谷 俱ニ鎌倉ノ地名ニシテ。二

爲スニ至レリ。 ○古河 總下。 ○陽 意。 ○管國 管轄スル國。 ○堀越 伊

帝ノ年號。 ○高國寺城 駿河ニ在リ。野史ニ高ナ興ニ作リ。延徳中ノ事ト爲。 ○未得間

フノスキ。 ○假貸 金錢ヲカシ。 ○薄息 利息。 ○朔望 朔日ト十五日。 ○債 借金ヲ

稍 少。 ○聚落 人ノ聚居スル所。故ニ之レヲ村落ト稱ス。 ○首領 長

○七隊 十、組ナリ。大導寺家譜ニ據レバ。人民ヲ分チシニ非ズ。部兵ヲ分チ七隊ト

弟ヲ義通。 ○戕 殺ス。 ○外山 豐。 ○秋山 武。 ○訶 候伺也。刺探也。其様子

御門帝。 ○黃瀬川 駿河。 ○成就院 伊豆。 ○負擔奔鼠 荷物ヲ背ニ負ヒ。肩ニ

シテハツキ。 ○秋毫 微細チ曰フ。凡ソ獸類ハ。秋ニ至リ毛ガハリスル者ニテ。 ○榜 制札チ立

○賊子 親殺シノムス。即。 ○暴掠 アバレ。カス。 ○安乃堵 乃ハ汝ナリ。メイノ

トノ意。 ○蹈其稼 田中ニ種ヘシ米。 ○大疫 惡病ガ流行スル。 ○偃臥 病尊ニ就キ

ナデヤス。 ○更相告言 ツレカラソレヘ。 ○豪族 大金持チ。 ○佐藤某 四郎

伊豆。 ○先邑 先祖ノ地行所。先邑チ失ヒシ事チ言ハズ。突。 ○印信 印判セシ

守吉。 ○深根城 伊豆。 ○恩威 恩惠。 ○自奉 自分ノ領地。 ○豪傑 豪族ト

信。 ○深根城 伊豆。 ○恩威 恩惠。 ○自奉 自分ノ領地。 ○豪傑 豪族ト

信。 ○深根城 伊豆。 ○恩威 恩惠。 ○自奉 自分ノ領地。 ○豪傑 豪族ト

スキス。○貧殘人ヲ殘害スル。○剝民以自逞。人民ノ物チ。ハギトリテ。自分ガ欲心ヲコノロヒクスル義。○胥而

困蹙。相率ヒテ。トモノニクル。○羈旅之人。他國ヨリ來リ。○司牧。民ノツカサトナリ。シメ。ツマツキダチレシ義。○寄留スル人。○司牧。民ノツカサトナリ。シメ。ツマツキダチレシ義。○寄留スル人。○司牧。民ノツカサトナリ。シメ。ツマツキダチレシ義。○寄留スル人。

○偶然哉。思ハズ斯クナリシ次第ヲハナイ。○富足。家ノトミテ。充分ナル。○著令。法ヲ著ハシ定。○租稅。田地ノ年貢。又ハ運上チ云フ。○雜課。色々ノカ。○虐民。人民ヲムコクメテノ義。○聽其

民來訴。其人民ガ來ツテ直訴ス。○葦山城。伊豆ニ在リ。野史ニハ。是レヨリ先キ。足利政。録稿ニハ。葦山ヲ攻メテ之レヲ拔キ。以テ。○外家。母方ノ。○疏屬。遠キ一族。○有北條氏

者云云。國史實錄ニ云フ。傳ヘ稱ス。北條時行ノ下孫相續キ。伊豆ノ北條ニアリ。葦山ノ城主某。病死シ嗣無シ。寡婦一女アリ存ス。其屬桑原某。田中某。足利政知ニ請ヒ。長氏ヲ迎ヘ以

テ。北條氏ヲ繼ガシム。政知許リシ。寡婦ヲ以テ長氏ニ妻ハス。是ニ於テ初テ北條氏ヲ稱スト。本番ト少シク異ナリ。○三鱗微號。ミツウルクノ紋所。即

○號早雲。諸書云フ。宗瑞ト稱。○復北條氏故業。北條氏九代ツマキシ。モトノ。○宿志。平素ヨリ。○三嶋神祠。伊豆ノ三島ニ在リ。○二株。二本チ。○化爲虎。鼠ガ變化シテ

○卜人。ウラナヒ。○生歲次子。生レタル年ノ歲星。○子爲鼠神。子ハ十二支ノ始メニ。スル人。ガ子ニ次リシ。

○公克兩上杉之兆也。鼠ハ早雲ニシテ。大杉二株ハ。兩上杉氏ナリ。ソレチ鼠ガカミ

シテ虎ト爲レバ。小獸ガ強猛ノ獸ト變化スル故。○怨卻。ウラミ合フテ。○可以成吾事。二強家ガ争鬪スルハ。以テ吾ガ事業チ成スノ好機會ナ

矣。○小田原。相模。○謂定正曰。野史ニ實錄等チ引キ。是レチ實頼ノ父。○梟雄。畏ル可

氣ヲ持シ雄將ト云義。吳ノ周。○無故親我。何ノ緣故モ無キニ。我レ。○以好來。好意チ以

申込ミ來。○不可拒。義ニハ參ラス。○宜以禮答焉。宜シク正當ノ禮儀チ以

俗ニ云フ少。○高見原。武藏。○荒川。上。○亂流。川チ横切リ。○河越。武藏。○弱義。幼少ナル

諸書ニ據レバ。是レ。○難。思フ義。○縱瀾取。勝手ニ獵。○獵衣裳。裝束。○牛。實錄

ニ火牛トア。○鼓螺。太鼓チ打チ。ホヲ。○憑高。高キニ乘ズト。○三浦。相模。諸書ニハ實

城ニ通レ走。○大塲。相模。○永正。後柏原帝。○立川原。武藏。○兩虎云。戰國策。又ハ史記

春申君黃歇ガ楚ノ昭王ニ。○乘隙。虎ノダ、カフ。スキ。○費弊。費用ノ入りテ。錢

上書セン文中ノ語ナリ。○乘隙。虎ノダ、カフ。スキ。○費弊。費用ノ入りテ。錢

○乘隙。虎ノダ、カフ。スキ。○費弊。費用ノ入りテ。錢

○乘隙。虎ノダ、カフ。スキ。○費弊。費用ノ入りテ。錢

○乘隙。虎ノダ、カフ。スキ。○費弊。費用ノ入りテ。錢

○乘隙。虎ノダ、カフ。スキ。○費弊。費用ノ入りテ。錢

○乘隙。虎ノダ、カフ。スキ。○費弊。費用ノ入りテ。錢

○乘隙。虎ノダ、カフ。スキ。○費弊。費用ノ入りテ。錢

次第ノニ土地 ○莫乃為兩虎乎 古語ニ謂フ所ノ。兩虎ノ相闘フ者ヲ。無
チ奪ヒ取ル義 ○長尾氏景

○前後死亡 定正ノ死ハ。上文明應三年ニ在リ。 ○依大森氏 上文ニハ。大森藤頼ガ。三浦
又三浦義同ガ。奔ツテ大森氏ニ依ルト曰 ○新井城 模 ○略取傍近 骨ヲ折ラズニ奪ヒ取
フ。大森ハ藤頼ナルヤ。叙事分明チ欠ク。 ○岡崎城 模 ○住吉上 ○秋屋上 ○隘 險阻

義 ○外示柔弱 一キ風ヲミセル。 ○岡崎城 模 ○住吉上 ○秋屋上 ○隘 險阻
ル ○佐原山 模 ○築長圍 城ヲトウマキニ陣營ヲ。 ○江戶 武 ○甘繩 模 ○大森

越前守ト云 ○佐保田 河内 ○丸谷氏 三河 ○我父實為之 足利持氏ノ上杉憲實ヲ攻
フ。藤頼カ。 ○其 事 上杉氏ヲ滅シ。八州 ○支二世 二世間チ

氏ニ叛キ。持氏遂ニ 自殺スルニ至レリ。 ○弑父之罪 義同モ。亦父時高
自入レテ。其 模 ○岸傑 威望ノアル貌。 ○其事 上杉氏ヲ滅シ。八州 ○支二世 二世間チ

○實際 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

○愛隙 ナル義。 ○可以坐大矣 格別骨ヲ折ラズ。シツトシ ○亡滅非遠 最早ヤホ
ト遠クハ無イ。近年ノ ○大族 門族。 ○不可輒取 容易ニハ ○曠日彌久 時日チ

甲 甲トシノ鐘 ○回響 引キカヘス義 ○搏伏之 伏キテシテ之ヲ起スルヲ云フ ○奮起 オキアガル ○害トシ

○明覈 ハツキリシテ ○威聲 威勢ヲ示ス ○爭強 争フコト ○傍地 安房近傍ノ土地 ○害トシ

○鶴岡祠 願義ガ建ツル所 ○抄掠 トル ○鴻臺 總 ○往往 往ノ義 ○殷

實 モ。アツマリミツルヲ謂フ ○聲氣 聲ノ氣 ○上國 上方地方 ○道士 修験者ナ

者ノ稱ヲ借り用ユ ○大峰 大和ノ大峰ニ條ナリ ○界浦 和泉 ○鳥銃 ヲツ

鐵砲 ○伊勢氏 是時已ニ北條氏ト改姓セシ ○銃工 ウカガ ○根來寺 伊 ○兵威

ノ威勢 ○削蹙 削ツリシ ○雄長 強クシテカシ ○驕情 マケル ○嬖臣 ノ家來

○偏私 エコヒキス ○成風 酒食ニオボレル ○微 見サゲル義 ○老臣 家老 ○意

立 名ハ景春ノ削髮シ ○本間某 近江守 ○井俣某 則頼野史ニ ○卒長 兵卒ノ

支配 ○不敬告 其威權ヲ懼レ ○相雜 菅野上原等ト打 ○失邑屏居 領邑ヲ召シ

地内 ○伺察 北條氏ノ様子ヲ ○多目氏 周防守野史ニハ大道 ○山内公 憲政ヲ

發居ス ○同察 氣ヲ付ケテ視ル ○君公 氏康ヲ ○充行伍 入レ置ク

○疏忠 忠義ナル臣ヲ ○至此 邑ヲ失ヒ屏居 ○君公 氏康ヲ ○充行伍 入レ置ク

○具狀 模様ヲ委細ニ ○熟視 ツクツク見ル義 ○沈毅 オチツキテテ ○不測 ノソコ

○剛柔兼濟 兼テ成シテ一方ニ偏セメテ云フ ○自用刀槍 自身ニ劍術術ナ

○等禮節 身分相應ニ平等ニスル ○威重自持 威儀アツテオモオ ○錄功不畧

下賤 勤功アル者ヲ取リ立ツルニ下賤ノ者タリト雖 ○適其器 其器量ニ ○子弟 次

男ノ者 ○給俸充用 俸祿ヲアテガヒ其レ ○畏而愛之 其威ニ畏レテ其恩惠

死 ○陰通款 陰密ニ情意ヲ通シ ○遺言 ヲスル ○慶 賀スベキ事 ○奢

華 オエリテハテ ○講義 習フ ○錄ツル義 ○伊勢巧兒 イセコシキト云フ俗語ヲ引

攘 彼レヨリ來ル者 ○小國 伊豆一國 ○賤人 乞見ナル早 ○諸老 意方輩ノ ○過長

怖之 餘レユハガ ○右族 貴キハキ ○大内 周防ノ ○瞿瞿然 廻シテアハテリ見

○間諜 ノ者 ○訶消息 其模様ヲ視 ○鄰近 四鄰ノ ○嗤 笑ナ ○背旨 上ノ御思

召シニ違

背ス。○比頑童 比ハ昵也。シタシムツヒル義。頑童ハ男色ヲ指ス。小性ナドヲ寵愛スル。商賈伊訓中ノ語。○管領 憲政ヲ指ス。○命駕

命ヲ下シテ。兵ヲ繰リ出スヲ謂フ。○盡粉矣 粉ニミザンニ碎ケルヲ謂フ。○馴服 馴ニナツキシヲ謂フ。○扇谷 朝定ヲ指ス。○誑

欺ク。○遊嬉 遊ぶ。○二人 本間。○解免 罪過ヲトキユル。○家臣 家來。○弱者 弱者。○家宰 家臣ノ

ノ者。○何遽 平氏記中ニ詳カナリ。○歳入 一ケ年ノ年貢ノ入り高カチ云フ。○旋止 旋ハ反

ツテ止ムルノ意。○猶豫 謂フ。亦平記ニ詳カナリ。○長窪城 駿河。○衝道 攻メ來ル

○必争之地 争ヒトモ取ラ。○致敵 敵兵ヲ其城下ニ引キユセル。○土方城 武者物語ニハ高

田氏 信。○偏諱 氏綱ノ綱ノ字。北條家譜ニ據ル。○軍鋒 先鋒。○馳突 突ク。○連

呼ニ勝矣 呼バハル。○剪滅 剪キホス。○期必取 必取ル。○兩解 兩方

ノ和解。○依違 明白ナラヌ意。○難波田某 衛門正左。○小野某 守。○邊傍 邊邑

○困蹙 困ル。○挾以營其私耳 公方チ已レノ助ケニハサミ持チテ。其レヲ道具

云フ。○觀望兩端 執レガ勝ツヤト見物シ。勝チタル方ニ從ハントスルノ心ヲ懷キ居ルヲ云フ。○大旆 御旗ト云フ。○

嚮背 上杉氏ニムカヒ。北條氏ニソムクヲ謂フ。○決前 思ヒ切ツテ。○擧 攻メ取ル。○席卷 如ク。勢ニ乘

テ。片端ヨリ攻メ取ルヲ謂フ。○復君於鎌倉 鎌倉ヘカヘス。○駢 並ベテ。○熟計之 熟ク考ヘテ

意。○饜道 兵糧ヲ運送スル道。○辨千代 名ハ。○至要 至ツテ大ニ。○拷掠 拷問ニカケ。身

○乃兄 兄ノ。○不出數月 二三月ノ内。○號 合ヒシ。○疆上 鄰國トサカヒセ

地。○在者 小田原ノ本城ニ見在ノモノ。○裁 僅々。○計驕而襲之 敵チ十分ニオコラセ。油斷

見タリ。○入間河 武藏。○不戰而走 相手ニナル能ハザル風ニテ走ル。是レ敵チ驕ラスノ策ナリ。○云何

居ル。○豎子 俗ニ小僧ト云フ意。○莫復顧也 復タ意ニハサミテ。フリ向ク者モナイト云フ。○可

矣 最早ヤ撃ツテ好。○勤兵 兵隊チマ。○衆不必勝 寡不必敗 衆多ナリトテ。屹度

寡兵ナリトテ。屹度敗レ。○和否 和睦スルヤ。セザ。○古日 後漢ノ光武皇帝ノ昆陽ノ戰ニ

ナリ。○怯於小敵 小敵ヲ見テ。オソ。○一舉 一ト合戦ノ意。願板ニ一戰。○尙

白布於鎧上 夜撃チノ時ノ目印ニスル。○不自白者 無キ者。○斫斬 斫ル。○勿

獨得日本外典語義

取其首首ヲ斬ル時間 ○擾亂カハギモ ○本間某近江守。即チ前キニ伴ハツ ○驅幹カシ

魁偉カラダノ大 ○累九燈干竿九ツノ提燈ヲ竹竿ニカサチ掲グ ○背旗セナカノ ○燭闇主之カシ

闇也智ノ闇キ主人ノ闇黒チ九燈ニテ照ラシ。明ヲカニスルト云フ意 ○大導寺某駿河守 ○爲標ト爲ス意 ○記幟カシ

サシモノ ○悔憤後悔シテ立腹スル ○松山城武藏 ○瞰ウカヒ ○慰勞イロハス

長ク籠城セシ艱苦チ。 ○撫納降附新タニ降参セシ者チ。撫 ○離心上杉氏ニ從フノ心チ。分離シ。叛

意ク。 ○藤田右衛門 ○小幡三河守 ○三川未ダ詳 ○成田左衛門 ○六人足利家譜

八人トアリ。未 ○神尾某次郎右衛門 ○燒夷ヤキタイ ○移書書面チ ○先公高基

○結婚姻高基ノ弟義明。御 ○翼戴タスキ ○御弓氏高基ノ弟義明。御 ○不

日數日。又問ト云 ○子孫氏康自ガヲ ○未知其説其何等ノ説ナル ○親臨御自

出馬。 ○讒臣即チ上文ノ難波田 ○翻反復 ○往事如此以前ノ事ノ當テニナ ○監

照ラシ。 ○波多野相模 ○老セル義 ○關宿下 ○義氏氏綱ノ女 ○弘治後奈良帝

○悖亂道理ニモトリ。ミ ○胃上杉氏憲政ノ讓リチ ○資政三樂齋 ○詔カス義

○室町將軍輝義 ○宜決嚮背焉宜ク源氏ニ向ヒ。平氏ニ ○更有勝敗雙方互ヒニ

○三浦城島相模ノ地。漫録志料等ニ。正木時忠。秋元民部少輔。小川豐前守等。軍艦八十

島ハ。三浦ノ濱ニ在ル。 ○梶原某備前守 ○富永某三郎左衛門 ○永祿正親町帝 ○德之

恩徳ト。 ○結城下 ○慄悍ムコイキノツ ○無前向フニ立ツテ敵 ○短促アホキ

○不能持久長ク持チユタヘル ○劫オドシ付ケテ。己 ○不與抗力之レト

シテ。相手 ○猖獗アバレサ ○坐待其變シツトシテ居テ。彼レノ方ニ ○兵法云兵

ハ孫子ナリ。銳氣ハスルトキ氣勢ナリ。惰歸ハナマケテ歸陣スルナリ。孫子軍爭篇ニ云フ。朝氣ハ

銳ニ。晝氣ハ惰ニ。暮氣ハ歸ル。善ク兵チ用ル者ハ。其銳氣ヲ避ケ。其惰氣ヲ擊ツ。此レ氣ヲ治ル者

ナリト。此レニ因レバ。本文歸ノ。 ○城邑持チ城。及 ○忍武 ○不告扶掖チ ○稍稍ボ

ノ意。 ○沿塗其越後ニ歸ル道ニ ○輜重軍用ノ荷 ○狼狽ウロメ ○富士河駿 ○不

決勝負ガ。 ○屬城支配下 ○憾殘念ニ ○不終功關東チ取リ掛ケテ。其功チ

成シオフセザリシチ云フ。 ○

九二

遠山某 守。丹波。○鴻臺 總下。○候騎ノ騎兵。○遠山某 直景。前ノ江戸ノ城將。○富永某

家。○搦木瀨 利根川ニ在リ。○正木某 綱時。○卒起 不意ニ打テ出ル。○二將 遠山富永。○敗聞 軍

知。○檢 首シツケ。○良 大將。○殲 残り無ク殺シ。○咫尺 尺ハ八寸ナリ。○白 秘薙刀

シヲエノナギナタ。○僅以 身免ニテ。免カレタ。○風 威風ナリ。○厩橋 野

○小田原之役 前キニ城下ニ攻メ付。○三郎 名ハ景虎。元ノ名ハ氏秀。小字ハ竹王丸。○義元死 織田信長

シナ。○淫縱 ガ儘ナル義。○不親 自身ニ政事ヲ執ラス。○其國 駿河ナリ。○府中 河。○辯

士ノ善キ士。○規 ハカリク。○滅親 叔父ヲ以テ。姪ノ國ヲ奪ハン。○豺狼 ミノ如

生。○祖宗所寄跡 早雲ノ初メ今川氏ニ依リ。○且爲 姻戚。ソノ上ニ親類ヲ

氏真ノ妻タルヲ以テ。○薩陞山 河。○興津 上。○間道 ミナ。○鳴島 伊豆。○牙旗 大將

ホハ。○聲言 ヲヒフ。○詣 是レモ參詣ノ意ニテ。俗。○斷後 謙倉ノ隘キ内ヘ。入り込マセ

ヅルユトノ出來ヌ。○引軍 歸甲斐。鎌倉ニ行クト言ヒフヲセ。敵ヲ欺キテ。○三増山 模相

○大石某 遠江守。初メ氏輝。大石定久ノ義子ナリ。○師岡某 山城。○敗報 氏輝敗北

○班軍 軍兵ヲ引。○解走 信玄ノ兵威ニ懼レ。○蒲原 河。○不可 力取。ワザデ

ハ取レヌト云フ意。即チ謀ヲ以テ取ラント圖リシナリ。○分兵 直入ニ其城。即チ謀ヲ以テ。敵ヲオビキ出シテ。別ニ

○早川邑 相。○元龜 正親町帝。○五十六 野史ニ五十。○以 身當敵。自分ガ親カラ

フ。○講 意。○貪廉 貪欲ト。○黜陟 官職ヲシリツケタリ。○戰略 戦ヒノ。○不

給 我ガ功ニホコ。○廉讓 謙讓ナルヲ。○尙 崇也。爾雅ノ注ニ。心ノ希望。○如 歸 我ガ

歸ル様ニ思フ。○勇敢 勇氣ニシテ。思ヒ切。○器畧 器局。○無 西顧之憂。西ノ方武田氏

ガナ。○經營 東國。東方ノ國ヲ平定スルコト。○天正 正親町帝。○義高 野史ニ義堯ニ作

○其子 義頼。杖殊院系圖ニ據ルニ。義頼ハ義弘ノ子ナリ。而シテ北條氏。○效 質子。人質ナ

タ。野史義重傳ニ。質子ヲ效スコトハ。○授 國云。氏政傳ニハ。天正元。○氏康 官爵。從五

見ヘズ。氏政傳ニモ無シ。イカニヤ。○左京。○敗 岨。ヤブレシ。○重幣 進物。○屬國 北條氏ニ附

大夫。○獨 日本小史 卷之十 終

絶交ス ○三島豆伊 ○浮島原河 ○臨境上 甲斐ノカニカイマデ。 ○困感

夫人 頼ニ嫁スル者 ○我徳川公 我ハ親ム辭。山陽徳川將府ノ盛時ニ是書

記中ニ詳カナル故 ○鉢形藏 武 ○氏郡 史ニ氏邦ニ作ル。 ○金窪野 上 ○沃野 地味ノユ

鑄山 山ニテ銅鐵類ヲ取リテ 金錢ヲ鑄立テ。海ニテ潮水ヲ汲ミ。之ヲ煮立テ、鹽

都會 人民ノ輻輳セシ ○驕侈 ナルヲ云フ。 ○不別忠佞 忠臣ト佞臣ト

諸侯ノ世嗣ギ ○仲夏 正ノ五月ナリ。 ○馱 馬ニ荷チ負ハ

賓 賓客ニ饗 ○知北條氏大國也 其下情ニ通ゼザルヨリシテ。エモ

是言 炊キ以テ賓ニ供 ○擊之 ウナテ。其イガチ碎ク。 ○簸之 笑ニテ

スリウスニテスルヲ謂フ。甲斐地方ノ風俗ハイカナルヤ知ラザレドモ。余ガ郷

○春之 白ニ入レテツ ○再 歸カシ春ツク。共 ○浸之 水ニヒ

○煎之 火ニ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

○竊笑之 其迂濶ニシ

山中豆 ○重高 野史ニ景澄ニ作ル。注ニ
○以死從事 ハタラクナリト云フ。○版築不

備 普請ガマダ成就セヌ。板ヲ立テ、堵
○事可レ知 北條氏ノ敗滅スルハ。○謹之 付氣ケ

ヲレニ。○凌城齊登 シロノ石垣ヲ攀チテ。一齊ニ攻メ登ル
○酒勾模 ○湯本上

以ニ威力ニ相持 威光勢力ヲ以テ。無
○五世 長氏。氏綱。氏直。○險ノ箱根山 ○決ニ雌雄

勝負ヲ決ス ○糧饌不繼 大軍ニテ。遠方ヨリ來レ
○淨野 田野ニ出來タル作物ヲ。悉ク

トチ得サラシ ○先公已試之策也 上杉謙信ガ關東ニ攻メ下リシ時。先公氏康ガ。戰ハズシ
ムルヲ謂フ。○行レ危僥倖 大敵ヲ險阻ニ要撃スルナリ。アブナキ事ヲ行フ

カナ ○所遺隱 一望ミ見ルコトガ出來ル。○阪本野 ○先導 道案内チ
○所遺隱 一望ミ見ルコトガ出來ル。○阪本野 ○先導 道案内チ

○沼田蓑輪 上野。○河越 武藏。○鉢形 上野。○別將二人 淺野長政。○下野 豊臣記ニ

誤ナリ。○甘繩 模。○何顔見君乎 シ山中城ヲ棄テ、逃ガレシチ恥ヅルナリ。○貳心

敵ニ降參 ○蒲生氏 郷 ○別將 上ノ淺野木村。○岩槻 武藏 ○別將三人 石田三成。大谷

スル心。○館林 上野。○浮梁 以テ造ルナリ。○死守 テノ守ル。○忍城 武藏 ○可灌也、水ヲソ

ケテ。水攻メニセ ○堤防 土手 ○其人 城内ノ ○收錢 土手作リノ人夫トナリ

堤防ガ成 ○一版 八尺ヲ版ト云フ。或 ○沮水 城ニ灌ギシ水ニ。却ツテ ○堤潰 土手が

就シマ。○八王子城 武藏 ○奥州 故ニ奥州ト稱ス。○食言 ニ食ミテ。言ハヌ前キト爲ス意。因テ

僞ナルヲ食言ト云フ ○使往降之 其勇ニ感シ。戰所ニ往キテ。○收用 召シ抱

傳 家康ノ子頼房。常陸ノ水戸ニ封セラ ○陸奥出羽豪傑 伊達。相馬。秋田。南部。○各守ニ

其所 銘々ガ其持場。○毋妄相救 一チ棄テ、妄リニ之レチ救フコトナスルナ。○更

番休止 ニ休息スル。○遊息任意 アソブモノ。ヤスムモノ。○巡警 打廻リシテ。フマ

七將 織田信雄。蜂須賀至鎮。福島正則。細川忠 ○高祖 長氏ヲ指ス。初メ韮山ニ

興。蒲生氏郷。生駒親正。一人詳ナラス。○傳壁 へイギハニ。取リ付キ

フセグ土手 ○無算 多クシテ。數 ○小笠原某 廣勝 ○傳壁 へイギハニ。取リ付キ

カキノ類 ○更將 大將ヲト ○外城 ルトグ ○親督戰 自身ガ監督シ

○慰 ンナグカ ○宿怨

○慰 ンナグカ ○宿怨

○慰 ンナグカ ○宿怨

○慰 ンナグカ ○宿怨

○偶爾 フト圖ラ ○膏鋒鏑 アブキツサキ。矢ノサキニ。 ○既死 軍中ニ死シタリ。 ○子

秀治云 初ニ憲秀ノ狀ヲ通ズル。堀秀政ニ因レリ。故ニ ○少子英春 憲秀三子アリ。長ハ新

英春。次ハ彈三郎秀也。サレバ本誓 ○以鐵櫃自盛 父ヲシテ知ラシメザラント欲シテ

誓而後告 屹度死ヲ宥スルト云フ誓詞ヲ得テ。而カレ ○詰問 氏輝等ニ詰問セシメタリ。 ○踐約

約束通リ ○待報 松田氏内應ノ報 ○皆變 松田氏ノハマシルシガ。カハ ○百方誘降

色々ト手立テヲ易ヘテ。 ○因氏房 最初氏房ガ秀家ト。談判セシ手續キナルチ

ノ伊豆相 ○存先祀 先祖ノ祭祀ヲ絶ヤ ○心折 心ガクシケテ ○爭武而失之 武勇

ヲ爭フテ。我ガ力及バズ ○納降計 存スルチ計ルト云フ義。 ○宿將 將校。 ○疑阻

シテ。領國ヲ失フチ云フ。 ○武已多矣 籠城シテ。長ク敵ヲ拒ギ止メタレ ○贊其議 其評議ヲ助

除ク ○約封土事 氏規ノ請ニ因リ。伊豆ノ相模。武藏三國ヲ ○陰謀 陰謀ノ ○間疏 中

ヘダテ。疎遠 ○父子 氏直。 ○惶惑 マドフ。 ○不俟約 封土ノ約ノ決定スル

ニスル義。 ○既死 軍中ニ死シタリ。 ○子

致城 明ク渡サシ。 ○姻戚之嫌 氏直ノ妻ハ德川氏ノ女ナル故ヘニ。親類

○老賊 秀吉ヲ罵リ ○安棲 田村 ○剛武 手エハシシテ。 ○五輩 豊臣記德川記俱ニ

時。中村一氏一人詳カナラズ。 ○絶命辭 辭世ノ歌ナリ。北條家譜ニ云フ。氏直ノ歌。フクトフ

アキアラバヨソ。喝ニ曰ク。今把吹毛劍。殺ニ破乾坤。歸ニ大虛。松窓漫錄ニ。フクトフクノ歌ヲ以

テ。氏輝ノ詠ズル所ト爲ス。氏直ノ歌ニ曰ク。アマクモノ。オホヘルツキモ。ムチノキリモ。ハラヒ

ニケリナ。アキ ○殉 主君ノ死ニ

ノユフカセ。 ○監吏 目付ケ

○數十人 野史ニ。本誓載スル所ノ外。

繁。内藤左近大夫。福島伊賀入道道輝。堀利左兵衛尉。依田節治。山上顯時。取

訪部定吉。廣澤重信。關根勝直。菊池七兵衛ヲ載ス。總計三十人ナリシト云フ。 ○二十一 家譜

等ニハ三十ト爲ス。 ○前田氏 加賀ノ國

○九十餘年 明應四年ヨリ。天正十八

○狭山 北條

河内 ○關原之役 德川家康ノ石田三成等ヲ破リ

○岡崎河 後陽成帝

○大阪之

役 德川家康豊臣秀頼ヲ滅セシチ指

○掛川 遠

○國除 國ガ斷

○召儒士 甲陽軍鑑ニハ。僧ヲ召シテトアリ。從フ

○黄石公 秦漢間

○三略 六韜三畧

ノ名ナリ。太公望ノ著ハス所。黄石公更ラニ之ヲ推演シ。以テ張良ニ授ク。故

○攬 攬ル義。 ○

既得之矣既ニ其秘訣ヲ知リ得タリノ意 ○有以夫道理ノアルコトヲアル ○流寓他郷ニ流浪シテ寄留スルコト ○漂泊ヒキコト

處サダメズ ○基礎モトイ。基礎ノ義 ○隱其綱維其政事ノオホツナニホトクツス義 ○權臣内閣山名細川ナド。權柄

ヲ執ル臣下共ガ内ヲ ○無他故焉別ニ仔細ノアルコトヲナシ ○各以其心爲心銘々ガ我が心ヲ以テ。心ト

爲シ。一致團結スルコトガナイト云フ意 ○收攬オサメ ○天下之事可知早雲ノ同志ノ士ニ告ゲ ○一

劍之任ヒトコシノ刀丈ケノ荷物ト云フ意 ○周流アチコチトヘメグル義 ○其地伊豆ノ韭山ヲ指ス ○雲蒸龍變盛ガ

比擬スルナリ。史記彭越傳ニ得攝尺寸之柄。雲蒸龍變トアルニ出ツ ○故家舊家ナリ ○赤

手スタトテ所持品ノ無キヲ謂フ ○錐鑿山小サキキリニテ。大ヒナル山ニ。穴ヲホルト云フ義。其難キニ比シ言フ ○制其死命死命

ヲ我レガ自由ニ制スル義 ○結納ムスビ ○驩心ヨロユ ○同舟濟江越人ト胡人ト。舟ヲ同シテ江ヲ濟ル

ニ。若シ風波ニ遭ヘバ。一船ノ人前ヘヨリ期約セザルモ。其相 ○橫行我が儘ニ。勝手 ○無難

ムツカシ ○續緒業早雲ノ始メシ。イトグチ ○強大關東八州ヲ合 ○此道人心ヲ

道 ○擅自由ニスル義 ○意滿得意ニナルコト ○於此人心ヲ收攬スル道ヲ指ス ○上下漸遠人心ガ漸々ニ疎遠

ニ分離スルコト ○區區小ナ ○制取オサヘ付ケテ。ツ ○勁敵ツヨキ敵 ○不世出世ニ度々

シキ人材 ○左提右挈互ニ手ヲヒキ合フ ○震撼ウツカ ○纒能舉之ヤツトノ

ヤウノト。小田原ヲ落城サセタト云フ意 ○固結カタクムス

獨學日本外史講義卷之十一

伊豫松山 近藤南州述

足利氏後記

武田氏

上杉氏 是レヨリ武田上杉二氏ノ合傳ナリ。例言中ニ謂フ所

○義光 新羅三郎ト稱ス。源賴義ノ第三子。○伯父 義清ノ子清光。逸見冠者ト稱

リ。○義清孫信義 義清ノ子清光。逸見冠者ト稱。○子信光 信義ノ子ナリ。石和五郎ト

稱ス。子ノ字。曾孫ニ作ラ

ザレバ。文理。○逸見 上總介光長。信

餘世 信光。信政。信時。時綱。信宗。信武。信成。信春。○日信滿 二郎ト稱ス。甲斐安藝二國ノ

入道ト號ス。○禪秀之亂 上杉氏憲。禪秀シテ禪秀ト稱ス。應永二十三年。氏憲叛シ。滿隆持

○連婚 信滿ハ禪秀ノ弟ナリ。○爲逸見所讒自殺 鎌倉大草子ナトニテハ。信滿兵ヲ率ヒテ。禪秀

來り討シ。都留那ニ逃へ戦ヒ。衆寡敵セズ。木賊山ニ入リ自殺ストアリ。本書ト異ナリ。逸見氏名ハ有直ナリ。○族父信元 族父ハ父ノ又ノトコナ謂

志等ニハ。信滿ノ弟信元。信濃守ニ任シ。信滿自殺ノ時。逃レテ高野山ニ走り。僧ト爲。○逃爲僧

信重僧ト爲リ。光増ト號シ。高野ニ逃レ。名ヲ道成ト更ム。○加藤氏 入道梵玄。景廉。○與逸見闘 信重ノ出奔スル

以テ。逸見有盛ニ屬ス。有直ハ武田氏ノ枝屬ニシテ。世々甲斐ノ西郡ヲ領シ。加藤氏ハ東郡ヲ領ス。禰秀ノ亂。有直持氏ノ嬖臣ニ階堂參河守ニ憑リ。強請シテ甲斐ノ守護ト爲ル。而シテ未ダ幕府ノ

免テ得ズ。信長特ニ國ニ留リ。加藤梵玄ニ憑リ。兵ヲ賜之於信元。斐守護ヲ賜ヒシナリ。○賜之於信元 斐守護ヲ賜ヒシナリ。

○子幼 信元ノ子彦二郎早ク死シ。姪信長ノ子伊豆千代丸ヲ養ヒ子ト爲シ。國ヲ讓リシナリ。○跡部 明海。及ヒ子維照。甲斐守

○招信重爲假主 道成ヲ招キ。武藏府中ニ居リ。○結城之役 永享中。持氏殺サレ。結城朝。持氏ノ二孤春

王安王ヲ奉シ。亂ヲ作シ。結城城ニ據ル。○新充守護 道成結城光久。及ヒ甲首五級ヲ獲。功ヲ信重後五世

信重。信守。信昌。信細。信虎。信細小字ハ竹王丸。○日信虎 初ノ名ハ信直。幼字ハ松壽丸。五

位下。左京大夫。陸奥守。刑部大輔ナリ。○久島某 上總介野史ニ云フ。遠江人福島兵庫。甲斐邊境ヲ侵ス。○沈毅

オナツキテ。子ヲ權變。臨機應變ノハ。○信繁 小字ハ二郎。左馬介ト稱ス。○癡駭狀

オロカモ。○自晦 自カラ材ヲカクシテ。○角材技 材藝技能ヲ。○結託 交ヲ結ビ。シ

ノ模倣。○女兄夫 ムアチ。○天文 後奈良帝。○以晴信爲嫡嗣 相續人ト定メシナリ。義元爲メ

モ。晴信ト稱セシ。○首服 クナリ。○大膳大夫 大膳職ハ。諸國賦ズル所ノ雜物御膳諸

海口城 海野口城ナリ。野ノ窮臘 十一月。○班 還ナリ。○不尾也 アトヲツケテ撃ツコ

○殿 ガリ。○二郎 信繁チ。○大軍 八千位ノ兵ナレバ。大止舍 止リテ陣取リシタ。○勿釋甲

宿スルモ。ヨロヒ。○勿卸鞍 馬ノクヲチ。○食於馬而後食 先ツ馬ニ。ハミチ與ヘテ。然ル後チニ兵士ガ兵糧チ

ツカフコ。○五更 ノ午前四時ナリ。今。○發 出陣ス。○何警爲 何ニモ左マデニ用心ス

○味爽 夜明ケノホ。○散遣 テ。其家ニヤリカヘス。○怯 卑怯。○不敢稱其功 信

ニ憚カリテ。晴信ノ功チホメザリシ。○仍有惡色 斯クモ奇功ヲ奏シ。將士チ敬服セシメタレド

○狂暴 氣ノクルイシ如ク。ア。○賞罰無常 功ノ無キ者チ賞シ。罪

ニハ。飢富ニ作ル。是ナリ。本書ハ俗ノ誤ニ。○強亢 屈伏セヌ義。○擅其國 其國チ自由

振リシナリ。訂正ス可シ。兵部名ハ虎昌。○強亢 屈伏セヌ義。○擅其國 其國チ自由

振リシナリ。訂正ス可シ。兵部名ハ虎昌。○強亢 屈伏セヌ義。○擅其國 其國チ自由

シト思ヒ ○託之於飯富氏 野史ニハ。甘利虎泰ノ。願首 願匪父切。低頭也。○欲

乘其隙 國內ノモシスキマ。○諷訪 信。○深志 上。○原加賀 斐。○韭崎 俊。○寢

驕恣 ナリタルヲ云フ。○宴樂 テ。樂シム。○不信 武人ノ詩ヲ作ラント思ハザレバ。其請ヲ偽リトシ。信セザリシナリ。

○立就 五題 即席ニ五ツ、ノ。○何遽能如此 能クナレタリヤトノ意。○先君

信虎ヲ指ス。是時信虎ハ未ダ死セ。○如君者 君ノ如ク。主君。○厲精爲政 精神ヲ奮ヒハ

ス。先君ト書スルハ。イカニヤ。○木曾義高 甲陽軍鑑寶録等。義昌ニ作ル。○合從 連合從同ス

信時ニ年十八ナリト云フ。○浚溝 ホリヲ深ク。○乘霧雨 霧ヲ乗リテ。雨ナリ

合從ノ從ハ。通テ。タテノ義ナリ。○砂目 メナ。○瘞瘳 足跛トアリ。從フ可キニ似タリ。

其レヲ引用シテハ。安キヲ得ル者ニヤ。○平澤 信。○瘞瘳 足跛トアリ。從フ可キニ似タリ。

スニ乘ツテ。不意ニ敵。○平澤 信。○砂目 メナ。○瘞瘳 足跛トアリ。從フ可キニ似タリ。

ナ攻メ付ケ撃ツ。○平澤 信。○砂目 メナ。○瘞瘳 足跛トアリ。從フ可キニ似タリ。

覺ハ而足ノ撥スル義ナレバ。俗ニ云フ。ナンバニ非ズ。○學兵於尾形某 野史ニ北越軍談

イザリナリ。嗜行ハナンバナリ。是レ本書ノ謬ナラン。○學兵於尾形某 野史ニ北越軍談

初メ軍法ヲ伯父成氏ニ學ビ。又々軍法與秘ヲ寺部ノ城主鈴木重辰ニ傳ハルトアリ。本

書ト異ナリ。本書ハ何ニ據リタルヲ知ラズ。尾形氏モ亦々未ダ詳カナラズ。考チ俟ツ。○干今

川氏 干ハ求ナリ。採用セラレノコトヲ求メシナリ。菴原忠房ガ。朝比奈。○侮易 アナドリ。カ

兵衛尉ト云フ人ナシテ。時行ヲ義元ニ薦メシメタリト云ヘリ。○侮易 アナドリ。カ

○不奇 オト思ハメ。○寄食 身ヲ人ニ寄セテ。厄。○二百貫 大抵一貫ハ十石ニ當ル。二

百貫ハ即チ二千石ニ當ル。赤松翁ノ鈴録ニ云フ。古制知行割リ。百貫千貫ト云フ。今ニ與州ナドニハ此稱殘リタリ。田一

坪ニ。苗一把種ヘテ。百坪ニ百把種ルヲ百目ト云フ。千坪チ一貫ト云フ。大抵十貫ハ百石。百貫ハ

千石ニ當ル。上中下田ニ。○賜名晴行 晴信ノ弟ノ字ヲ分賜セシナリ。野史ニハ晴幸ニ作レ。ヨリテ一定セズトアリ。

○誘殺 招諭シテ降ラシメ。來歸セシ。○納其女爲妾 山本

ノ策。○伊奈氏 野史ニハ。伊奈ノ土業トアリ。伊奈ハ地名。○照尻嶺 信。○戸右城 上

ナリ。○甘利備前 名ハ。虎泰。○横田備中 名ハ高松。山陽ハ何故ニ此記中。○右願 ミギヘフリ

○後隊兵 角豐後守ノ兵ナリシ。○左旋 左リノ方ヘメグル。我レノ左ハ。敵。○謝 食セシ

換撥ニ往。○嗤笑 アザケリ。○交口稱譽 執レモクナリ。○悔之 已レノ用ヒザリシ

キシナリ。○上杉氏將士 上杉憲政ノ將金井秀景。上。○碓氷嶺 野上。○志賀城 信。○上田原 同

○死士 決死ノ。○突入其麾下 晴信ノハタモト。○諏訪原 信。○復出 復タ諏訪原ニ

○勿先焉 ト勿レトノ意ナリ。○不動佛 不動明王ノ。○畫史 ナリ。○執劍及索

不動佛ハ。右手ニ大智劍ヲ持シ。左手ニ三昧繩ヲ執レリ。之レニ擬シテ。威望ヲ添ヘシナリ。○不敢加ニ無禮也。不動ニ對スル想ヲ爲シ。其威望ニ恐ル。ヲ以テ。無禮ヲ加ヘ

○高梨 播磨守 須田 若狹守 島津 淡路守 河中島四郡地ニシテ。高井 水内。垣科。○投 身ヲ託シテ。頼更科ノ四郡ナリ。○投 ミ込ムヲ云フ。

○平良文 葛原親王 良文後十世曰景政 野史ニハ。良文ノ曾孫景政トセリ。是レニ據世。村岡太郎景通ノ嫡子鎌倉繼五郎景政ト云ヘリ。是レニ據レバ。四世ナリ。夏目定房記ニハ。良文ノ五

世ナリ。諸説一ナラズ本誓十世トハ。何ノ世ニ據ルヲ知ラズ。○以勇 善東國一 中リシヲ。拔カズシテ。己レヲ射。○景政後五世曰景弘 或ハ云フ。景政。景忠。景義。景弘。或ハ

ル者ヲ殺セシ事アリ。○始稱長尾氏 相模ノ長尾郷ヲ領シ。長尾二郎。長尾氏嗣絶 是文面甚タ

カ是ナル。○始稱長尾氏 相模ノ長尾郷ヲ領シ。長尾二郎。長尾氏嗣絶 是文面甚タ

子ナリ。○食丹波下杉邑 丹波ハ東國ニ非ズ。○外戚 母方ノ 庶曾孫 妾腹ノヒマ

○散處 アナクナナラバ。○自藤景 野史ニ據ルニ。長尾景弘ノ六世ヲ敏景ト曰フ。上杉

景ノ子景晴。五子アリ。其第四子ヲ高景ト曰フ。筑前守ト稱シ。越後頸城郡府内城ニ居ル。其子頼

景。信濃守ト稱ス。其子重景。其子能景。能景三子アリ。長ハ房景。次ハ爲景。次ハ爲重ト曰フ。トア

リ。サレバ長尾ノ系統ハ歴然トシテ傳ハリ。上杉藤景ナド云フ贅子ハ之レ無キニ似タリ。姑ク録シテ參考ニ資ス。○雨溝 越 後 永正 後柏原帝

三年 濠洲諸ナドニ據レ。○子憲 憲房ノ諱トシテ。下同シ。○高梨某 政盛。信 有莊 野 同上。長尾系圖等ニ

○庶孽 三男ヲ謂フ。○上條城 信 天文 後 其帝ノ 十一年 上杉系圖ニハ。五年ニ作リ。北越軍談 老師物語 徒ナリ。門 長治ニ作ル。○榎檀野 中 江波某 五 穿 奥トシアナ。地チ

シカケ 有 四男 或ハ云フ。二子。或ハ云フ。八子 幼字虎千代 又々猿 云。○繼妻 後妻ナリ。或ハ 精悍 ヲツニキチ云フ。○膽畧 ノ有ルヲ謂フ。○橡尾

越 欲 以爲僧 野史ニ云フ。七歳ニシテ林泉寺ニ入り。○權寵 權柄ヲ握リ。君 景庸暗 晴景ノ凡庸暗愚ナルヲ云レ。○金津某 守 伊豆 三條城 後 貳城 丸ナリ。

○亦走 景虎一旦逐ヒ出サレシモ。天文七年ニ。林泉寺ノ住持天室ナル者。爲シニ爲景ニ請ヒ。ナリ。本誓ニテハ。橡尾ニ居ル景虎ガ。本城ヲ走り逃ガレシ者ノ如シ。叙事疎。○門者 門番ナリ。

ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。○門者 門番ナリ。ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。

○門者 門番ナリ。ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。

○門者 門番ナリ。ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。

○門者 門番ナリ。ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。

○門者 門番ナリ。ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。

○門者 門番ナリ。ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。

○門者 門番ナリ。ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。

○門者 門番ナリ。ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。

○門者 門番ナリ。ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。

○門者 門番ナリ。ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。

○門者 門番ナリ。ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。

○門者 門番ナリ。ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。

○門者 門番ナリ。ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。

○門者 門番ナリ。ニ失ス。老師物語ニハ。橡尾ニ賊ガ來リ攻メシト爲セリ。是レ亦一説ナリ。

ナル者ナリ ○簀床 ユカチメクル義。是レモ源記ト同 ○熟眠矣 イリテ

居リシ。其大膽ナリ ○春日山 後越 ○寺僧 門察 ○保護 フ義 ○相結託 雙方互ヒニ

合 ○探索 トムル義 ○行脚僧 諸國ヲ遍 ○行膝 ノナリ ○鞋 フラ ○米山 後越

○瞰視 ハ見下ス ○夷滅仇敵 為景ヲ殺セシカマキチ ○慰冤魂 シ。幽魂ヲナ

グサムル ○經歷 リ。南谷榮光坊ニ寄食スト云ヘトモ。信ヲ難シ ○周視 アマチク。氣チ

○形勢 土地ノカ ○圖寫齋歸 ヲニウツシテ ○賊 胎田常陸 ○遺甲 シヤチ發

遣ス ○聽命 クル意 ○族政景 テ。為景ノ姪ナリ ○大舉 ナリシ ○輜重 軍中ノ

備ヘシ ○下瀆 後越 ○按兵止 トママリ行カス ○急之則返擊 餘レテキビシク

敵カ困厄ニ迫リ却テ死チ決シテ。引キ返ヘ ○聽其過嶺 緩ク攻メテ。彼レノ走ツテ時ハ

○乘高下擊 我レガ後ヨリ峠ノ上ニ出テ。高キニ居リテ。已ニ ○臨機制變 其事ノ機

レニ處分スル義 ○所企及哉 脊ノ卑キ者ガ。高キ者ニ向ツテ。足ヲツマダ ○窮蹙 退

イカントモスルコトノ。 ○新山 黒龍 後越 ○迫於上下之意 上ニ下モノ人々ノ希望ス

シテトノ ○兄 景 ○不料其自死 兄ノ自殺セラレントハ。思 ○墓 兄ノ國チ。ウ

別擇主可也 別ニ善キ主人ヲ擇ンテ。立ツル ○明吾志 吾ガ兄ノ國チ奪フニ非ル。潔白

○高野山 伊紀 ○連署 ナリ ○其令 命令 ○誓而入 君ノ命令ニ違ハスト云フ誓詞

君ト為 ○專命 ニスル ○林泉寺 後越 ○股栗 懼レル ○彈正少弼 彈正臺ニ

ノ次官ナリ。内外ヲ巡察シ。非違ヲ糾彈スル ○坐受官爵 京師ニ入朝セズシテ。我が居城ニ

チ奉ル。彈正臺ハ。今ノ警使廳ノ類ナリ ○假路諸國 他人ノ領地ヲ通行スルコト故 ○詣闕 禁闕ニ至リ。

從五位下ハ。爵ナリ ○假路諸國 他人ノ領地ヲ通行セシナリ ○詣闕 天子ニ謁見

セシ ○請謁 面見セント ○側 形ナガ ○為人下者 首チ低レテ。人入下下ニ

知我也 謙信ノ人物ヲ知ツ ○念 考ヘ思 ○賀越吾父讐 加賀越中ノ者共。當テ為景ヲ殺

○樹幟京畿 旗幟ヲ京師畿内ノ地ニ立ツルト云ヒ ○素志 平常ヨリノ心志 ○非丈夫

也 イト云フ義 ○不食程頓 程ハ路程。頓ハ止合ナリ。行クミニナリチ過 ○要勝於後

小勝ヲ争ハズシテ。最後ノ勝ヲ欲スルナリ。譬ヘハ碁ノ五目。○意在拓地也。其意ハ土地ヲ

十目ノ小セリ合ヒテ務メズ。終局ノ全勝ヲ期スルガ如シ。○無ニ留陣。直キニ戦ニカハル。○非有怨仇。有ルニテハナイ。○庇

ニ在リト云フ意。譬ヘハ碁ノ石ヲ。○要。不。枉。其。鋒。耳。其兵鋒ヲマケテ。敵ニ破ラル。ユト

争ハズシテ。地ヲ取ルニ同シ。○屬城。支。配。下。○陣。河。中。島。一。ノ。第。一。戰。ト。ス。○

○治兵。勢。ソ。ロ。ヒ。○小田濱。後。越。○北軍。越。後。ハ。北。國。故。ヘ。其。○厚。集。其。陣。一。陣。其

雨宮渡。信濃。犀川。ノ。○規。察。ス。ル。義。○北軍。軍。ヲ。北。軍。ト。謂。フ。○相持。雙。方。ニ

兵ヲ分メズ。一。マ。ト。メ。○夾。水。筑。摩。川。ナ。ラ。ン。或。ハ。二。云。フ。千。曲。川。ナ。リ。ト。イ。○相持。雙。方。ニ

ニ手厚ク。セ。ル。ト。○無。留。陣。一。直。キ。ニ。戦。ニ。カ。ハ。ル。ト。○非。有。怨。仇。一。有。ル。ニ。テ。ハ。ナ。イ。○庇

フテ。手。出。○無。留。陣。一。直。キ。ニ。戦。ニ。カ。ハ。ル。ト。○非。有。怨。仇。一。有。ル。ニ。テ。ハ。ナ。イ。○庇

シテ。手。出。○無。留。陣。一。直。キ。ニ。戦。ニ。カ。ハ。ル。ト。○非。有。怨。仇。一。有。ル。ニ。テ。ハ。ナ。イ。○庇

マス。ケ。○為。高。義。一。士。ダ。ル。者。ノ。高。キ。義。ト。○詰。朝。明。早。朝。○傳。發。合。チ。軍。中。ニ。傳。ヘ。チ。

オホ。フ。○為。高。義。一。士。ダ。ル。者。ノ。高。キ。義。ト。○詰。朝。明。早。朝。○傳。發。合。チ。軍。中。ニ。傳。ヘ。チ。

○陣。陣。マ。ル。キ。ダ。○平。明。夜。ノ。ヒ。○自。卯。至。未。卯。ノ。刻。ハ。明。ク。六。ツ。時。今。ノ。午。前。六。時。未

○相。逐。シ。ツ。ス。ル。ト。○駿。河。七。將。今。川。氏。ノ。援。○女。兄。云。フ。○子。養。子。ト。シ。テ。養

○莊。内。出。羽。今。○會。津。陸。奥。今。○桔。梗。原。信。○氏。康。婦。ス。即。チ。氏。政。ノ。妻。ナ。リ。○

客。將。他。國。ヨ。リ。來。リ。賓。客。○樂。岩。寺。助。右。馬。○清。野。信。○鼠。子。驛。上。○決。雌。雄。一。勝。負

謂。フ。○犀。川。信。○既。聖。十。六。日。○間。日。中。一。日。ハ。ダ。○采。樵。者。ト。ル。者。○張。桓

犀。川。而。渡。大。索。チ。岸。カ。ラ。岸。ヘ。引。キ。張。リ。テ。之。ニ。把。リ。付。キ。テ。川。ヲ。渡。ル。ト。上。文。ニ。謙。信。ガ。進。テ。犀

管。ナル。コ。亦。タ。川。ヲ。渡。ル。ト。云。ヘ。ハ。南。ヨ。リ。北。ヘ。渡。リ。シ。モ。ノ。ナ。ラ。ン。サ。テ。謙。信。ハ。河。南。ニ。陣。ス。ル。者。ナ。リ。

信。立。ガ。河。北。ヘ。渡。リ。テ。戦。フ。ト。ハ。通。セ。ザ。ル。事。ナ。リ。余。ハ。河。中。島。ノ。地。理。ヲ。實。際。ニ。知。ラ。ザ。ル。故。確。論。ハ

出。來。ザ。ル。モ。文。章。上。ニ。テ。論。シ。テ。甚。ダ。粗。語。ス。ル。様。ニ。覺。フ。ナ。リ。姑。ク。錄。シ。テ。他。日。ノ。再。考。ヲ。俟。ツ。又。案

ズ。ル。ニ。本。書。川。中。島。ノ。戰。ヲ。記。ス。ル。野。史。信。立。謙。信。二。傳。其。他。甲。越。軍。記。等。ト。全。ク。合。ハ。ズ。年。月。ノ。相。違

ノ。ミ。ナ。ラ。ズ。謙。信。ノ。信。立。ヲ。擊。チ。シ。事。山。本。勘。助。ノ。打。死。ニ。等。皆。ナ。諸。書。ト。○徑。ユ。ミ。ナ。チ。○蘆

異。ナ。リ。恐。ラ。ク。ハ。本。書。ノ。誤。ナ。ラ。ン。今。煩。ヲ。避。ケ。一。々。之。レ。ヲ。論。辨。セ。ズ。○徑。ユ。ミ。ナ。チ。○蘆

葦。ア。シ。○麾。下。モ。ト。○擠。之。於。河。擠。ハ。オ。シ。オ。ト。ス。義。河。ハ。犀。川。ナ。リ。一。說。ニ。御。幣。川

通。セ。ズ。○黃。襖。陣。羽。織。ナ。リ。○驢。馬。赤。キ。色。ニ。○亂。河。河。水。ヲ。ユ。○豎

子。コ。ハ。フ。バ。ト。云。ヒ。○麾。扇。チ。云。フ。○扞。拒。ナ。○水。駛。水。ノ。瀨。ガ。○原。大。隈。昌。名。ハ。虎

隱。義。話。ニ。ハ。源。虎。吉。萩。原。彌。右。○不。中。甲。越。軍。記。ナ。ド。ニ。ハ。甲。堅。○跳。入。湍。中。馬。ガ。ハ。チ。オ

衛。門。ト。爲。ス。本。書。ト。異。ナ。リ。○呼。騎。索。戰。騎。士。ヲ。呼。ビ。止。メ。テ。己。レ。ト。○大

ノ。ハ。ヤ。セ。ノ。中。○返。之。引。キ。カ。ヘ。シ。ダ。○呼。騎。索。戰。騎。士。ヲ。呼。ビ。止。メ。テ。己。レ。ト。○大

當。多。分。ニ。死。傷。者。ガ。ア。ツ。タ。是。レ。○捕。虜。リ。ノ。兵。○弘。治。後。奈。良。帝。○伊。奈。郡。信。○貝

チ。河。中。島。ノ。第。二。戰。ト。爲。ス。○捕。虜。リ。ノ。兵。○弘。治。後。奈。良。帝。○伊。奈。郡。信。○貝

獨。傳。日。本。外。史。講。義。卷。之。十一。六

津城上同 ○復對壘河中一ノ第三戰トス ○大得志 思存分ニ勝ツコト ○戸神山

信 ○月黒 月ガクモ ○夜曇 夜中ニメシチタツコト ○攪甲 甲ヲカフチ ヨロビ ○五鼓 五更

ノ午前四時 ○牙營 牙ノ營 ○斫營而入 陣屋ヲキリヤブ ○六將 諸角豊後守初

○隻騎 一騎士 ○筑摩河 筑摩ノ河 ○輪轉ノ陣 陣ヲ轉ル ○倒隊 後陣ヲ先陣トシ 陣ヲサ

○幟渡口護之 川ヲ渡ル者ヲ保護スル ○復出河中 是レチ河中ノ第四戰トス ○背水陣 水

ヲウシロニシテ陣取リスル ○志在必死 背水ノ陣故ニ 戰フヨリ外

ニスルナリ ○漢ノ韓信ノ骨ヲ用ヒシ陣法ナリ ○有火舉 薪ヲ積ムチ以テ 火ヲ舉グ

知リシナルチ ○候騎 騎兵 ○有火舉 薪ヲ積ムチ以テ 火ヲ舉グ

ス刑ニ處ス ○掃營 陣屋ヲトリ ○荷擔 荷物ヲ担フ ○迫暮 日ノクレニシテ

必敗 必ズ敗ル ○嚴陣而待 嚴重ニ陣取リシテ 敵來レバ

○服信立 推知セシ先見ニ 威服セリ ○設覆 覆ト伏トハ 少シ異

○敵射殲之 兩方ノ山上ヨリ 敵ヲ下ヨリ見オロシテ 弓ヲ射

陽翁ハ深ク字義ヲ研窮セラレザリ ○明 翌早朝 ○輕卒 身輕ク出テ立

出テ之レヲ撃タザリシ ○兵老 長ガ陣シテ 兵氣ノクマヒ

○上野原 信 ○相當 五角

傷ガ ○周旋 雙方ノ間チ ○永祿 正親町帝 ○傾覆 つかへス義

○可報 氏康者

氏康ニアダカヘシ ○捐怨 永正中ニ 上杉顯定房能 俱ニ謙信ノ父爲

○敢不竭力 敢テ

○爲景之惡 景

○未得志於信濃 村上義清等ノ依頼チ

○爲景之惡 景

○用 奇兵ヲ用ニルナリ ○謀略ヲ用ヒ

○用正 正々堂々 ○兩陣相對シ 詭計

○厩橋 沼田

○前關白 ナリ ○

將軍 足利 ○三管領 斯波 細川 ○篋輿 アシロカ ○朱柄 朱柄ノ

○和田城

信 ○至德寺 後越 ○泉福寺 上同 ○所部 組ミ下 ○中路 左軍右軍ノ中ナリ ○響應

如ク。附キ從フ。 ○報捷越後 越後北川ノ憲政ニ捷チ ○牙城 本丸チ ○郭 本丸チ

云。 ○古河 氏ノ居城 ○關宿 總下 ○河越 武藏 ○七十六將 太田。小幡。大石。見田。

關宿。宗龜寺。那須清 ○三樂 資正。創髮シテ ○牙 中軍ノ大 ○高麗山 摸相 ○狙擊 トラ

スル。 ○縱還 スナリ ○白布幟 シロモノ ○指揮 スル ○指目 ヲビサシ。目チ

○如蟲蟻 一クニ。輕蔑スル ○寧可ニ終戴乎 ナンブイツマテモ。イダ。 ○輕井澤 信

○兵部 昌 威 威勢ノ盛ン ○三増嶺 信 ○足伸 義天下 人ノ窮チ救ヒシト云

ベ示スニ足レ ○迅速 キ義 ○天資 ツウマレ ○老成之計 前後チ考ヘテ。世事ニ

能堪 其下ニ立ナテ。シ ○久頼 時日チ長ク兵 ○及今 今未ダ變ノ超ラザル

小姓チ云フ。字 ○尾擊 アトチツケテ。 ○舊圖 フニ同シ。 ○故物 ウツハ。 ○小八葉車

八葉ハ車ノ堅板ノ紋ナリ。蓋シ網代ニテ八曜チ組ミ。飾ト爲ス者。葉ハ曜ノ借字。大小ハ其紋ノ區

別ナリ。大臣以上ノ乘車ナリト云フ。是レ等ノ事。實ニ兒戲ニ似タリ。乃チ謙信ノ局量ノ無キ處ニ

テ。豐公ノ以テ馬丁ト爲スト言ヒシモ。 ○騎從 焉 馬ニ乗ツテ。ト ○擁衛 マモル。 ○政

朝 武邊 聞昔ニ ○門閥 ガラ。 ○坐次 順序。 ○可爲首云云 難レ爲レ兄難レ爲レ弟ト云

同等ナルチ ○忍藏 ○稱源 賴義之故事 長泰ノ祖ハ。賴義ノ親戚ナルチ以テ。 ○拳之

握リユブニテ。 ○委棄 テル義。 ○蹂躪 而過 爭フテ品物チ取ルサハギニ乗シテ。 ○平

井野 ○梭師谷 上同 ○牙兵 慶下 ○中堅 中軍ナリ。大將ハ中軍ニ居リ。精兵チ以 ○白

井 厩橋 上野。 ○牽其勢 一方チ攻ムル勢力チニルメルチ云フ。 ○焚掠 疆上 越後ノ

ノ邊チ。ヤキカスメナドシ ○西條山 信濃。是レニテ川中島ノ戰。第四回ナリ。武彦濬話ナ

ト本書ニテハ。四回トナレリ。蓋シ一回ノ戰チ。二回ニ分チテ記シタル者 ○堰水 水チセキ止

無キヤ。前ヘニモ言ヒシ如ク。年月事實等。總テ諸書ト合ハズ。疑フ可シ。 ○堰水 水チセキ止

○貝津敵 上ノ昌宣ノ兵チ指 ○兩宮渡 上同 ○自若 サハガヌ貌。 ○無勝敗

勝チテモ。敗 ○承做 慶戰 彼レガ一戰チ經テ。イタミシ後チ引キ承ケテ。全軍 ○廣瀬 信

○出其意外 彼レノ思ヒノ外ニ。出 ○置疑 兵山上 大軍ノ屯住セル如ク。敵チ疑ハセル

○脚杖 杖ハ其狀若ノ如キ者ニテ。兩端ニヒモアリ。杖ヲ横ニ口中ニクハハ。項
後ニテ。ヒモヲ結ビツケ。人ヲシテ言語ヲ殺スル能ハザラシムルナリ。○縛馬舌
馬ノシマチク。リテ。嘶ク。○斥騎 ノ騎兵。○壓 敵軍ノマギハマテ攻メ付ケ。
ユトノ出来ヌ様ニスル。○厭 敵軍ノトレス様ニスル。○俟報 西

山ヘ達スルシ。○曉未辨 人色 夜明ケノ。ホノクラクシテ。マダ
ラセテ俟ツ。○不暇易 其陣 不意
マレ。事急ニシテ。其陣ヲ
立テ易ヘルヒマガナイ。○弓統 ユミヲ
ツバウ。○向祈 信玄ニ云
前ノ河中島ノ役ニ。信玄ニ

シオホセザリシヲ謂フ。サテ野史引ク所ノ諸書。并ニ甲越軍記等ニ據レバ。謙信ノ信玄ヲ斫リ。
山本勘助ノ打死ニ等。皆十是役ニ在リ。山陽翁ハ何ノ書ニ據リテ。前後カクマテ相違セシヤ。

○潰亂 メレレ。○傳餐 飯ヲ食フ。○殘兵 敗ラレシノ兵士。○善光寺 信
謙信ノ言モ。將士ノ請モ。皆十承諾セヌ。或人ノ説ニ。之レヲ
奕基ニ譬フレバ。信玄ハ謙信ヨリ弱キ四子ナリト。信ニ然リ。○松山藏 謙忠 入道。○甘

利氏 左衛門 晴吉。○丹後 正房。○東竹爲楯 竹ヲタマフニシテ。マテト爲
カケ。○蹠 兩膝ヲ地ニ着ケ。○怯夫 憲勝ヲ指ス。○不及事 ハズシテ。落城スル。

○寧與汝死 イツソ其方ト勝負シ。○懼伏 オソレテ
テ。死セントノ意ナリ。○糧仗籍 兵糧兵器等ヲ記録セ
リシチ示スナリ。○質子 人質ヲマテ取リシユトナレバ。充

○以刀背一擊足矣 カタナノムチニテ。ヒトウチ
城トシ。注ニ武藏埼玉郡碓西領ニ在
リト云ヘリ。蓋シ碓西ハキサナリ。○綴舟 多クノ舟ヲツナギ連ラ

ヲス意ヲ示シ。死 ○不致徒歸 折角兵ヲ出シ。戰ヲ爲サバハ。不本意ノ至
チ決スルナリ。○傳城 城ニ攻メ
サヘギリ。○小田朝眞 北越軍談ナドニハ。城將ハ成田家國ト

可以一戰 一合戦位ハ爲ス可トノ意。○豈有意乎 戰フノ思召シ有ルカド
トキノ聲ヲアゲ。攻メカ
ハラントスル狀ヲ爲ス。○徐行 落着キタル模様。○北莊丹後 名ハ景廣。野史ニ北

勝可愧也 二人シテ。一人ニ勝タトモ。功ニモ
ナラズ。却テハツカシキ事ナリ。○河越之戰 天文十五年ニ在リ。後
在焉 公ノ如キ。戰ヒノ名人

城ヲ以 松枝 城將安中春
ヲ降ル。○白谷氏 筑前
義輝。○四郡 河中島

○祇爲四鄰之幸 二強國ガ。互ニ戰ヒテ解ケ合ハヌノハ。ダバニ
隙ニ乘シテ。各ト其境

○無爲也 左様ナル不利益ナル事
土ヲ經營スルヲ謂フ。○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

○各撰一力人 力人ハ剛力

上杉方ハ長谷川基連或ハ秋重ニ
作ル武田方ハ安間弘重ト云フ
○鬪勝 重ヲ殺セリ
○按其故邑 按ハ據ナリ。史記
白起傳ニ按據上

黨民ノ
○精舍 指ス。○牌位 牌ヲ
造ル。○殉難 ニスル者
○上田 越
○親信 シク。

信用ノア
○叛狀未著 謀反ノ事狀ガ未ダ明
○招驢擾 却テ實地ノ謀反トナリ。國內
ノ騷動擾亂ヲ招キ起ス。ト、

ナラ
○要害 我レニ要ニシテ。敵ニ
害アル。大切ノ土地。○姉夫 政景ノ妻ハ謙
信ノ姉ナリ。○野尻 越
○觀漁湖中

漁父ノ魚ヲ取ルチ。ミヅ
ウミノ中ニテ見物スル。○漏船 ノモル船。○捉 手ニテト
○宣言私憾相殺 一ノ意

趣ニテ。殺シ合ヒシ
○没入 官ヘトリ
○陰祿其子 内々其子ヲ召シ出
シテ祿ヲ與ヘタ。○輸小兒

マケタ。○竊笑之 其フカクヲ取リ
シテ笑ヒシナリ。○距堙 城外ヘ土手ヲ築キ。城ト同シ
○恐其傲

白也 已レガ替テ父信虎ヲ逐ヒ出タル例ニ倣ヒ。義信
ガ亦タ己レヲ逐ヒ出サンコトヲ恐レシナリ。○庶子 妾腹
ノ子。○奪嫡 嫡子ノ地位

テ。家督ヲ相
○誣告 無キコトヲ。シヒテ
有ル如ク言ヒ做ス。○圖信立 信立ヲ殺サント
ハカルナ云フ。○誅其親信

義信ノ腹心ノ
○部兵 虎昌ノ組
下ノ兵士。○義信妻 今川義
元ノ女。○不慮 心配セ

遠江ノ地方ヘ向ケテ。據
○欲伸武於中原 武威ヲ畿内地方ニ。ノベカ、
ヤカサント欲スルナ云フ。○兵結不解

川中島ノ争ヒニテ。一家ノ
○未暇及焉 シスル間ガナイ。○熾 火ノモユル如
○吏

徒 久秀ノ使役ス
○密啓 内々申シ上
○倚頼 ミニスル。○大事 執逆ヲ指
○興復

足利家ヲ再興シテ。○議不輒成 相談ガ。スグニ
○略定 スル義。○頓致強大 一カニ

兵強ク國大ナル
○議其後 信長ノ背後。即チ尾張美濃ヲ。○傾意 コ、ロチ其一
方ニムケル義。○控

オサヘ
○使幣 使者ヲタテ。○相踵 引キツ
○動 兎角ノ意。○勝長 川越本秀勝

誤ナ
○立信勝 勝頼ハ妻諏訪氏ノ子ナルヲ以テ。相續
○護之 保護スル義。即

桶峽ニ敗レ
○暗弱 性ノヨハキヲ云フ。○流寓 留シテ寄
○不濱海 甲斐ノ國ハ。海

海ナリ。○仰鹽於東海 駿河相模等。東海道ノ國ヨリ輸送ノ
○閉 差止メテ。輸

武勇ヲ以テ敵セザルチ。○不義 罪モ無キ人民ヲ困シメルチ。○弓箭 武事ヲ
○自今以往

今日ヨリ。○多寡唯命 多クトモ。寡クトモ。仰
○平價 見掛ケ取リチセヌヤウ。

ナト云フ義。○清見寺 駿
○府中 上
○掛川 江

○間者ノ者。○府中 上
○掛川 江

○降附任子 降參シテ。新ダニ

我レニ附キ從ヒシ

者ノヒトシ ○庵原某 彌兵 ○要地 カンシソナル土地蓋シ山本ノ友人ナレバ兵ナチ云フ。 ○久

能興津 駿河。 ○以復三氏眞爲名 國子奪ハレシ。今川氏眞チ。本ノ通りニ回復シ。 ○薩

陸山河 駿河 ○遲緩 手ヌルキ義。上文ノ氏康手段吾得レ之矣ト云ヒシニ照應シ。且ツ ○易與也

相手ニシヤ ○下在其麓也 山ノフモトニ下リテ。山上 ○糧仗 兵器。 ○啄木 鳥ノ名。スシトノ意。

ツ、キ ○先啄其後 啄木ヲ以テ信玄ニ比シ。鳥チ以テ氏眞ニ比スルナリ。 ○默然 テ言チ

發セズ。暫ラク其 ○收軍歸 啄木ノ鳥チ出ダス。 ○義鎮 即チ氏眞。 ○流潦 地上ノダ

○西面 駿河地方。 ○謀知 テ知ツマ。 ○懲謙信 永祿中。謙信ノ小田 ○講戰守必悉

戰ヒ守ル所ノ策略チ。講究スルコトガ。屹度 ○蹉跌 義。 ○前功悉廢 是レマツノ功

行届キテ。中ノ油斷ハ爲サハラントノ意。 ○八王子 武藏 ○三増嶺 模 ○

ウナラン。 ○將乘其後 將ニ我が失敗セシアトコ。 ○昌豐辭 以テ要務ニ非スト爲シ。之

セズ。當時甲斐地方ナドヘハ。新ク流傳セシ者ニヤ。併シ北條氏ノ記ニモ。輻重チ奪ハレ。狼

○重職 大切ナ ○八伏 八ヶ所ノ伏兵。 ○何如 前キニ謀メタレトモ。遂ニ一蹉跌モ無カリシ

○是饒倖耳 コボレサイハヒテ。出来タ事ニテ。 ○忠謙 正實ニシテ。 ○戊駿河者 文上

ノ防ニ西面 ○聞難 信玄ノ小田原ニ攻メ。 ○瞰 其様子ヲ觀。 ○蒲原不下 守將北條綱重

ニ詳カ ○空城 城中チカラニシテ。人 ○大井河 駿河遠江ノ ○眷顧 目チカケ。引

指教 ナシツシテ。オシヘニ。 ○介弟 異父弟久松康俊ナリ。介弟ノ解ハ。足利記ニ見ユ。本

○傳 ツキ至 ○橫絶海内 日本國チ。ニコ ○長純 野史ニ長。 ○兵行神速 軍兵ノ通

トガ。實ニス ○懸軍 後詰メノ兵無ク。孤軍チ ○橫行 縦横ニ氣儘。 ○震懼 ソレヒ。オ

三國嶺 上野信濃越後三 ○解嚴 兵備チ解キテ。 ○如雷雨過者 雷鳴シテ。大雨ノ過グ

チ形容ス ○元龜 正親町帝 ○飯盛城 濃 ○兼行 晝夜息マザルチ謂フ。 ○當已 當リ拒

グナ ○拔城 城チ攻メ落シ。 ○義春 即チ上文ノ上杉義春ナリ。本ト高山義則ノ弟ニシ

○黑綿衣 綿ノ衣服。 ○十字槍 十字字ノ ○不敢遮擊 畏縮シテ。敢テ之レチク

○屠多ヲ誅殺ス ○使使請和 初々富田大中寺僧虎溪及ヒ皆川俊宗佐野宗綱ニ命シ和

ヲ以テ使者ト爲シ ○富田大中寺 遠江ノ野史ニ漫録チ引キ。既ニシテ修驗金剛院及ヒ歩卒隊長荒川追龍齋

シ。來リ請ハシム。 ○交綏而退 交綏ハ己ニ前ヘニモ出デ。左傳ノ文ニ

○廢出ツル能ハザラシムルナリ。 ○乘喪擊之 氏康ノ死セシ喪ニ付ケ込

ハ退ク意ナリ。而退ハ履下ニ履チ着スル如ク。重複ナリ。或ハ漢人ノ文ニ

例アリト云ヘドモ。漢人ガ左傳チ熟讀セザルノ謬ナリ。引用スルチ得ズ。 ○德川氏質子 上文

康ノ弟久 ○聘問 使者ヲ遣ハシテ。辨物 ○乘喪擊之 氏康ノ死セシ喪ニ付ケ込

松氏ナリ。 ○建旗鼓于京師 我ガ旗鼓チ畿内中國ニタテ、兵

海 東海道チ海邊ニ ○當我西面 武田ノ西ニ向ツテ擊テ出ツ

○篤疾ノ病 ○經營關東 關東地方チ平定スルコトナリ。 ○中道疾作 其事ノマダ成

ニテ。病氣ニ取リ ○志不可成也 旗鼓チ京師ニ建ツル宿志ガ。 ○乘善輩不西 吾

合フ時ハノ意 ○當我西面 武田ノ西ニ向ツテ擊テ出ツ

武田上杉北條ナドノ兵爭アリテ西ニ向 ○其計可憎 甚ダニクム可キチアル

助之 表面ハ。聘問チ厚フシ。 ○圖之 信長チ滅サントハ

分ス ○義昭 將軍足 ○相隙 雙方不和

重之 ○嚴整不可犯 陣伍ノ組ミ立テガ。嚴重ニ善クト、ノ

ナ守ル。 ○有違失 事ノマナガイガ。有

ヒツ、キテ。ナカツキ居ルチ云フ。 ○載誓書 上杉氏ニ同盟スル

是時德川氏遠江濱松城ニ居レリ。 ○伊奈信 聞警

勿見尤 君ヨリハ。幸ヒニ餘レヤカマ

武田チハサミウツ策チ。賛成スル。 ○伊奈信 聞警

村上氏ハ武田氏ト宿怨アレバナリ。 ○成其勇 寡兵チ以テ。大兵

メ來リシトノ。急報 ○不愧信立兒 信立ノムスコト云ヒ

チ聞キ及ヒテノ意。 ○遣兵 平手汎秀等

フ。彼ノ勇名チ成シ ○椎名守 安藤 ○三形原 江

テヤラント云フ意。 ○神保氏 守 ○旗動 人心ノ恐怖シテ。隊

○薄 追ナ ○濱松城 江 ○單 手ウスシテ。後詰メ

○旃 大将ノオホハダ ○承之 退キシアトチ

能云 我レ方ニ引キ退キタルニ。彼レノ方テバ。定メテ天下ニ吹騰

ル次第ナリ。 ○刑部 江 ○讓而絶之 其表裏反覆スルチセメ

正親町帝 ○野田 河 ○疾作而歸 統丸ニ狙撃サレシナ

○岩村城 美 ○城將 遠川内

○姑コ○納之ヲ納レテ妻ト
○部兵三萬シ頼板小本。是句ノ上。三月ノ二字アリ。益益

力カ一層骨ハカ○度ハカ不起キ病氣ノ全快セヌ
○處後事シ身後ノ事ヲ預ヒ攝衆衆衆ヲ取取

意テ○佳兵兵夫佳兵本不祥ト云フニ出ヅ
○託之ト打ナ任セ
○昏迷迷前後ヲ知ラヌマ

○瀬田瀬近江ニ在リ。初メ兵ヲ出ス時。此行必ス京師ニ入ラント言ヒシ如ク。上國ニ入ルノ業志

ナリ。其昏迷中ノ言ナ
○遺命命ノ命令
○肖肖面貌ノ似
○以昏夜夜云云 日ノクレ夜分ナ

他國ノ使者ヲ引キ入レテ面會シ。其
○空頭花押押前ノ事實ヲ書ク可キ處ヲ。アカ置キテ。紙

ニセモノナルヲ。マギヲセルナリ。
尾ニ書キ判ノミヲ。手カラ書キ置キシ者ナ

リ。押ハ署也ト解シテ。其名ヲ書クコトナリ。唐書百官志ナドニモ出テアリ。宋ノ時代ニ。俗ニ草

書ヲ以テ名ヲ記スルヲ押字ト爲スト。歐陽修ノ云ヘルコトアリ。我が書キ判ハ。蓋シ是レニ倣ヒ

シ者ナ
○備書問問四方ヨリノ書狀問信ノ手當テト爲スナリ。蓋シ空頭ノ處ヘ。其

新ク致セシ故ヲ以テ。他國ニハ。
○居常常生ノ意
○畧涉書志志志ハ誌ト通シ。記録ノ書

皆十信玄ノ死セシヲ知ラズシテ。
○不勳如山山持重シテ勳カサルハ。則

リト云フ義。
○孫子子孫子ニ辭テ徐ニ作ル。ユルノスル義。邦訓俱ニシツカト訓

猛烈ナルが如シ。
○其靜如林林孫子ニ辭テ徐ニ作ル。ユルノスル義。邦訓俱ニシツカト訓

運スルコト。林木ノ森立スルガ如シ。落ナ着キテ。隊伍ヲ亂サヌヲ謂フ。サテ信玄ハ何ノ意ナル

ヤ。徐ノ字ヲ安解セシノミナラス。原文ニハ。其疾如風。其徐如林。侵掠如火。不勳如山トア

ルチ。其序次マテ顛倒
○其疾如風風敵ニ乘ズ可キ機アレバ。則チ其疾

錯亂セリ。怪ム可シ。
○非倏起倏止止非倏起倏止

者乎乎風ハ疾キハ疾キナレドモ。起ルバカリニ限ラズ。フト起レバ。又タフト止ム
○以麾下

繼之之前軍カ若シ止ルコトアレバ。自カラ旗下ノ兵ヲ以テ。之レニ繼テ進ム。其疾キチ貴フ兵鋒

成シタルハ。奇
○第二合之勝勝二度目ノ勝
○講究究講究

ト謂フ可シ。
○頗頗俗ニ云フ。マ

飯ヲ食フ所ノ
○好敵手手イテ。○宿將將大將。

ハシチステル。
○調閑閑左衛門入道ノ諫争録甲陽軍

シテ。人ノ説ニモトリ逆ヒ。己レ
○被近幸幸ナカヅク。

ガ勝手ニ意見チ恣マ。ニスルコト。
○三河軍軍徳川氏ノ

○四將將即チ上文ノ馬場山縣内
○長篠篠三河。菅沼正貞武田氏

○潘柴柴シハニ火ヲツケ。○誘我我武田氏ノ兵ヲ。オ

○非燒營也也陣營ナレバ。黒烟
○烟白白無キヲ以テ。黒烟ガ立タヌ。

○踐之之往キテ其邊ヲ。○黒瀬瀬遠江。野史ニ。○陷

諸岩岩今見。馬籠。大井。中津川。瀬戸
○高天神江江○兆於此宴矣矣敵ニ勝チ。驕意チ長

○確。串原ノ六岩ヲ拔ギシナリ。
○兆於此宴矣矣敵ニ勝チ。驕意チ長

○高天神江江○兆於此宴矣矣敵ニ勝チ。驕意チ長

○確。串原ノ六岩ヲ拔ギシナリ。
○兆於此宴矣矣敵ニ勝チ。驕意チ長

○高天神江江○兆於此宴矣矣敵ニ勝チ。驕意チ長

○確。串原ノ六岩ヲ拔ギシナリ。
○兆於此宴矣矣敵ニ勝チ。驕意チ長

賀宴ガ却テ亡國ノ
○**狂勝不戢** 止メス義。不戢ノ字。左傳隱公四年ニ出ツ。○**還地**

二氏 東美濃ヲ織田氏ニ還シ。城東郡
○**取東國** 北條氏ノ領地ヲ
○**厚集其勢** 充分

ツク其勢力ヲ養成スル
○**二嬖** 長坂跡部ノ二嬖臣ヲ
○**伊奈信** 載歸
○**稍窺之**

狂暴 レチ爲スチ云フ。
○**不競** 兵力ノ他國ト
○**定死** 屹度死去シタニ相
○**稍窺之**

ヲノク 武田氏ノ領地ヲモ。攻取
○**陽結** 表向キ結
○**歸款於日** 内通ノ實情ヲ。自
○**書**

誚其反覆 書面ニテ。其表面ト内心トノ
○**陳疏** 色々ト言ヒ
○**七尾城** 登能
○**木船城**

越 中 ○**努力** 骨ヲ折
○**長島** 一向賊。
○**十三夕** 九月十三夜ナリ。宇多天皇寛平中親月セ

○**明朝** アキラカニ。晴
○**秋氣清** 秋ノ氣候ガ。ス
○**數行** 二三列
○**月三更** 月ガサハ

即チ九ツ時。今ノ午後十二時ナリ。
○**越山并得能州景** 遠クハ越山ヲ見渡シ。近クハ能
州ノ景ヲ見渡シ。雙方トモ之レチ

我ガ陣中ニ并セ得テ。全ク我
○**遮莫家鄉憶遠征** 遮莫ハマ、モ。勝手次第ナリトノ意。
レハ更ラニ頓着セザルニトナリトノ意。武人ニシテ。此ノ佳作ヲ造リ出シタルハ。實ニ奇ト謂フ

可シ。故ニ編者モ特ニ之レ
○**和之** 是詩ヲ和
○**遣大兵來援** 柴田勝家等ニ。一萬八千

○**招降** 是二字通シ難シ。是時徳川ハ。織田ノ屬國ナレバ。徳川ノ臣ヲ招キ
○**計吏** 會計ヲ主ル役人。即チ
○**大賀某** 彌四
○**檜城** 三河。或ハ檜木ニ作り。ハカコトアラハ

○**騎兵衝突** 騎馬ノ兵ノ。ノリカ
○**植柵三層** 柵ヲ三重ニ
○**萬銃** 一萬挺
○**雖損**

我兵云云 壁ニ迫ラン。五百モ亦々傷キ。千ヲ以テ之レニ死スル。城モ亦々得可シノ語アリ。
○**兩敵** 織田徳川
○**老怯** 老人ノ卑怯
○**濟河** 豊河
○**襲鷲巢** 酒井忠次先導

願而動 鷲巢ヲ焚キシ烟ヲ。フリカヘリ見テ。驚キ動キシナリ。上文ニ焚キシトテ漏ラシテ
○**圍可解否** 最早ヤ長篠ノ圍ミヲ解キテモ。差支ヘ無キヤトノ意。
○**高邱** ユダカ
○**已遠** 後橋ヲ過グルヲ親

八十騎 甲陽軍鑑ニハ八千ニ作レトモ。非ナ
○**號** 大音ニ呼ビ
○**叢刺之** テムラガリカス。
○**先遁** 信房ノ言ヒシニ。
○**迎於境上**

重復チ避ケント欲シ
○**圍可解否** 最早ヤ長篠ノ圍ミヲ解キテモ。差支ヘ無キヤトノ意。
○**已遠** 後橋ヲ過グルヲ親

テ。往々破綻多シ。
○**圍可解否** 最早ヤ長篠ノ圍ミヲ解キテモ。差支ヘ無キヤトノ意。
○**已遠** 後橋ヲ過グルヲ親

○**號** 大音ニ呼ビ
○**叢刺之** テムラガリカス。
○**先遁** 信房ノ言ヒシニ。
○**迎於境上**

○**號** 大音ニ呼ビ
○**叢刺之** テムラガリカス。
○**先遁** 信房ノ言ヒシニ。
○**迎於境上**

○**號** 大音ニ呼ビ
○**叢刺之** テムラガリカス。
○**先遁** 信房ノ言ヒシニ。
○**迎於境上**

○**號** 大音ニ呼ビ
○**叢刺之** テムラガリカス。
○**先遁** 信房ノ言ヒシニ。
○**迎於境上**

○**號** 大音ニ呼ビ
○**叢刺之** テムラガリカス。
○**先遁** 信房ノ言ヒシニ。
○**迎於境上**

○**號** 大音ニ呼ビ
○**叢刺之** テムラガリカス。
○**先遁** 信房ノ言ヒシニ。
○**迎於境上**

○**號** 大音ニ呼ビ
○**叢刺之** テムラガリカス。
○**先遁** 信房ノ言ヒシニ。
○**迎於境上**

○**號** 大音ニ呼ビ
○**叢刺之** テムラガリカス。
○**先遁** 信房ノ言ヒシニ。
○**迎於境上**

○**號** 大音ニ呼ビ
○**叢刺之** テムラガリカス。
○**先遁** 信房ノ言ヒシニ。
○**迎於境上**

○**號** 大音ニ呼ビ
○**叢刺之** テムラガリカス。
○**先遁** 信房ノ言ヒシニ。
○**迎於境上**

○**號** 大音ニ呼ビ
○**叢刺之** テムラガリカス。
○**先遁** 信房ノ言ヒシニ。
○**迎於境上**

○**號** 大音ニ呼ビ
○**叢刺之** テムラガリカス。
○**先遁** 信房ノ言ヒシニ。
○**迎於境上**

○**號** 大音ニ呼ビ
○**叢刺之** テムラガリカス。
○**先遁** 信房ノ言ヒシニ。
○**迎於境上**

キニ越後ヲ指シテ攻メ入り。謙信ノ留主ノ處ヲ奪ヒ。之レニ反。○雲集。雲ノアツマル如ク會集シタル。○簡

閱。其兵ヲシテ。○申約束。軍令ヲ言ヒ渡ス。○先發。二日云云。甲越軍談ナドニハ。三月十一日病ヲ發シ。十三日春日山ノ

城ニ卒ストアリ。本書ニテハ。三月十五日出發ノ定メニテ。其前一。○後信立。五年。信立ハ元日ハ。十三日ナリ。而シテ十四日ニ卒セシニ似タリ。分明チ欠ケ。

○三郎非上杉氏胤。三郎ハ景虎ナリ。北條氏康ノ子。胤乃景勝且親姪。景勝ハ景虎ノ子ナリ。政景ハ。爲景ノ兄房景ノ子ニシテ。謙信ト從兄弟ニ當レバ。景勝ハ上杉氏ノ

血統ナリ。且ツ政景ノ妻ハ。謙信ノ姉ナレバ。其子景勝ハ。謙信ノ親シキオヒニ當レリ。○并吞。其子弟ノ國故ヘ。之レ

○爲之臣僕。北條氏ノ臣僕ト爲ルヲ謂フ。○矯命。謙信ノ命令ナリト。○上田。信。○内城。本丸ナリ。謙信初メ後事ヲ議シ。越後及ヒ越中半國ヲ割キ。景勝ニ授ケ。能登佐渡ヲ

○親信。景勝ノ腹心。○外城。ツトクル。○閱。互ニ争ヒ。ガミ。○細作。シノヒ。○撫掌。手ノヒラチ。○天下大定矣。天下ノ争亂ハ。大ヒ平定スルコト。ナリタリト。○各自略取。之。取リ次第ニセシメタリ。○不能拒。織田氏ノ各地ヨリ攻メ入

○北莊。野史ニ北。○丹後。名ハ。○兩郎君。景勝景虎ヲ指ス。○各領。四州。八ヶ國。城ニ作ル。○丹後。長國。○兩郎君。景勝景虎ヲ指ス。○各領。四州。八ヶ國

○乘露。内輪ノモメニ。○善光寺。信。○肩輿。人ノ乘ル。○面勇之。ツキ

○遺業。ノコシ。○感激。夫人ノ言ニ感シテ。○鮫尾。越中。○飯山。信

○先以金萬兩。傳中往々其例アリ。野史ニハ。銀一萬枚トアリ。○略

○君之舅也。景虎ハ。勝頼ノ妻ノ兄ナリ。○將及於君矣

○撤貝津之戍移於沼津。撤ハ除キ去ル義。初メ信立。戍兵ヲ貝

○横。我儘ス。○岡崎河。○廢居。廢セラレ

○別將。昌貞。城景茂等。○故遲

○分。臣子ノ職。○無以籍口

○爲。質。○長其侮耳。我

○質子。信長ノ季子御坊丸。信立ノ時。○甚。倨

○爲。質。○長其侮耳。我

○爲。質。○長其侮耳。我

○爲。質。○長其侮耳。我

○爲。質。○長其侮耳。我

○爲。質。○長其侮耳。我

○爲。質。○長其侮耳。我

○爲。質。○長其侮耳。我

○爲。質。○長其侮耳。我

○爲。質。○長其侮耳。我

○爲。質。○長其侮耳。我

○爲。質。○長其侮耳。我

○爲。質。○長其侮耳。我

クワウナ ○不設城池 設ケザリシ。○岩殿 變甲 ○久能 駿 ○吾妻 野上 ○不履 從約 合從シテ、約束ヲ結ブチ、イサ 謙信ノ如キ、勇ヲシキ、快氣ノアリ。大抵ハ已レニ利ヲ食ル者、バカリシヤト云フ意。○安可 不備 手當テチ爲サズ。置カレウツト云フ意。○非崎 變甲 ○適 女ノ出デ、嫁 御 根ニモ 武田ノ 公族 一門ノ 勝頼 女婿 野史ニ、實録諸書ヲ引キ、似タリ。○誅求 軍用金ナドヲ。ハダリモトメル義。○有 來告之者 信濃ノ人千村良重。因リ變 ○斥爲 虛言 言ト爲シタリ。○險狹 ケハシクシ。○不可 輒往 容易ニ攻トガ。ムツ ○説紆 其計 往キ説諭シテ、叛反ノ計畫。○稍從 其後 潜メテ、スニシツ、兵カシヒ。○鳥居 嶺 信 ○諏訪 上 ○分守 要害 難所ヲ守ル。○十餘 萬 是レハ總計ヲ擧ゲシナリ。其實信忠ハ五萬ヲ以テ木曾 路ヨリ入り。信長ハ七萬ヲ帥ヒテ之ニ繼ギシナリ。○前部 先鋒 各 大學 應之 家康 五千兵ヲ以テ駿河ヨリ入り。氏政三萬ヲ 以テ、出テ、境上ニ次リ。○瀧澤 信 ○松尾 飛 ○桔梗原 信 ○聚議 アツマリテ ○猶豫 決斷ノ無キ。○尹松 田 ○昌幸 田 ○昌辰 田 ○遣間 比ノ 相談スル。

者チ出シ ○視 機子ヲウカ ○客地 敵地ヲ指 ○離而不 整 整頓シテ居ラス。○可 襲也 不意ヲ擊ツ ○破 其膽 敵ノキモダマ ○信長 叛 上文ノ欺ヲ通 ○解走 守備 ヲシル。○田中 河 ○不得 志 勝テヌ。○不知 外事 守城ノ外ニ、降參ナド、ハ致サヌ ○厚祿 ナリ。○未暇 謀家 祿チモライ。一家ノ幸福 ○高遠 信 ○辯士 ト云フ意。○敢來 ツテキテノ意。○狙擊 チライウ ○渡邊 某 金 者 其方ハ、一體何事ヲ爲ス ○敢來 ツテキテノ意。○狙擊 チライウ ○渡邊 某 金 夫名 ○來薄 城キハマヲ、來リセマ ○慷慨 ニ堪ヘサルノ意アリ。○至此 敵ニヒサモト 場合ニマデ至ル。○何之 而免乎 何レノ地ニ、逃ゲニキテ、此ノ難 ○旗與 無楯 一家相傳 旗ト、無楯ノ甲トヲ指 ○徐自 裁 シテ死スル義。○義國 野史ニ、信 ○市 商人ノ品物 ス。俱ニ卷首ニ見ユ。○岩殿 留郡 ○吾妻 野上 ○有 積粟 山アル。○以 勝家ヲ執ヘテ、織田氏ニウリツ ○岩殿 留郡 ○吾妻 野上 ○有 積粟 山アル。○以 死奉 君 奉持セントノ意。○新 新參 ○故 舊臣チ ○死 節者 國ノ爲メ、打 ○頌

○司天下權 天下ノ政權ヲ。掌握シナガフト云フ意。是時秀吉未ダ天下ヲ并ハサズ。カシ

○恃前約 前日好ミヲ通シタル。○不食言 デモ之ヲ履行シテ、トリケシニセス。○兼

續等 藤田信吉、宗田順易等。○屏人 ナスルヲ。○須田某 相模守ノ野史ニ沼。○本莊

某 豐後 少利 氏ノ兵ト戦ヒ。之レニ克ツトアリ。○使使 者ト爲セリ。○促其

入朝 景勝ノ京師ニ入ツテ。天子ニ。○供帳路次 入京ノ街道スガソノノ。○參議

天下ノ政ヲ。參。○莊内 出羽。今ノ羽前。是ノ本文ニテハ。佐渡入莊内ト讀ム。ユトナルナリ。

○侍從 拾遺補闕ノ官ナリ。天子。○藤田 信吉。○泉澤 守。河内。○安田 順易。○自父

實綱 自ノ字。語病アリ。削去是ト爲ス。然ラザレバ。○樋口與六 實父ハ與三右衛門ト稱シ。

氏ニ仕ヘ。管野。○多文 武材能 女才武藝トモソロヒタリシ。木根輝ガ持海一得ニ云フ。昔チ

吏ヨリ始ルト。始ハ活版ナリ。直江山城守兼續 左傳チ活版ニ揚ヲセシナリ云ト。○尤見龍

任 兼續美ニシテ。譽ナリ。景勝悦ビ。○文祿 後陽成帝。○那古邪肥 釜山城 朝鮮ノ地。

ト對。○畏惡 恐ム。○訓其國 其國人ニ教訓シ。○歳入 高ク云フ。○會津 陸奥。

代。○米澤 出羽。今。○二年也 會津舊事雜考等ニ。○徳川 内大臣。○前田 大納言。

毛利 中納言。○浮田氏 中納言。○盟約 約カヒチ結ビ。○熾 火ノモユル如ク。勢ノ

群牧 諸大名チ謂フ。故ハ養フ義。大名ハ人。○推公 景勝チ推シ尊ソデ。○載書 盟約ノ連

○香指原 陸奥。今。○時糧餉 兵糧米チ多ク積。○遺民 莫トノ上杉氏ノ恩顧。○堀氏

越後 領是時。○賀正 新年ノ禮。○挈家 一家族チ引。○背盟 五大老ノ盟約ニ。○東

伐 東ノ方上杉。○前田 利長。津。○佐竹 義宣。仙。○伊達 政宗。信。○最上氏 義光。米

進。○小山 野。下。○長沼 陸奥。今。○毛利 元輝。○浮田 家。○嶋津 弘。○小西 行長。以

ナ姓ノミチ記シテ。名チ録セズ。蓋シ豊臣徳川ノ記ニ詳カナル故ニ。須チ避ケテ。之レチ略セシナ

リ。サレド是ノ上杉記ノミチ讀ミシ時ハ。當時ノ狀チ知ラザル者ニハ。通シ難シ。失體疎漏殊ニ

甚。○秀康 結城氏ノ。○宇都宮 野上。○躡之 追ヒ撃ツ。○先人 謙信チ。○乘

人 危 他人ノ危難ニ遭遇スル場合ニ。○内府 家康時ニ内大臣。○糧仗 ノカテモ

獨傳日本外史諸書 卷之十一 一九

○缺乏 不自由 ○給 助々與 ○勁敵 キ敵 ○環守 マモル ○争 鋒 戦フテ兵力

○山形 出羽今 ○岩 即チ兵隊ナリ ○長谷城 出羽今 ○鑿地道 地中ニ通行ス可

トノチルチホ ○上山城 出羽今 ○傳呼 誰レガ言ヒダストナク人々 ○上國軍敗矣

上方勢ガ敗北シメト云フ意。蓋シ石田 ○敗聞 報知 ○怯 勇怯 ○告故 我が同盟軍ノ

三成等ノ軍。關原ニ敗ル、ナ謂フナリ。 ○福嶋 陸奥今 ○逢隈河 陸奥今 ○梁川 同

次第チ告 ○齊登 一度ニドット ○大炊 長義 ○攻ニ本莊 本莊出拒

川 陸奥今 ○白石 陸奥今 ○治行 旅行ノシタ ○危而止之 殺サルヤヲ知レズト言

ヒテ。西上チ止 ○再背 去年、徳川氏伊奈國書チシテ。西上チ促ガサシメタレド

○國除 地行チ召上 ○慶長 後陽成帝 ○大坂兵起 豊臣秀頼ノ徳川氏ト

○尙水干衣於鎧表 尙ハウハギニスル。水干衣ハ。北條和義盛ノ

○軍禮 軍中ノ禮式 ○傲惡 フルヒテ。モ ○鷗野 播 ○今福上 ○大和河 同上。當時

流レテ大阪城ノ東北 ○鐵某 孫左衛門 ○銃手 鐵炮 ○城兵大出 大野治長 竹田水鏡

テ出テタリシ。 ○上總 順易。 ○堀尾氏 晴 ○丹羽氏 重 ○槍手 組 ○自環爲

陣 我ガ四方チ取リカユマセ ○椅 床几 ○教旨 將軍ノ沙 ○吾在戰場云云 將。軍中

テ。君命モ受ケザル ○具狀 合戦ノ模様チ。通 ○同僚 同役 ○機 機會 ○可憾 残念

トノ ○叱 シカリツ ○曹 トモガラ ○誹議 彼はレト非 ○功狀 其功チ賞ス ○嶋津

玄蕃ト稱ス。記事申ニ。是人ハ一度モ載セズシテ。是ニ至 ○先寡君 謙信チ ○家範 オキテ

リ突然他ノ諸將ト駢列ス。即事ノ體チ失スルニ似タリ。 ○遺法 ル法則 ○定勝 幼字ハ喜

幡城山 ○軍監 目付 ○選練 兵事者 上者チ。人選シテ使ヒシ ○戰守最可觀 戦ヒ

シ又ハ城チ守リシニ。其カケヒキノ練磨セシコトハ。多 ○道法 ル法則 ○定勝 幼字ハ喜

大洞ト ○綱勝 幼字ハ喜平次 ○襲官秩 定勝從四位下ニ叙シ。左近衛權少將ニ任ズ。綱

稱ス。 ○綱勝 播磨守ト稱ス。 ○襲官秩 勝從四位下ニ叙シ。侍從ニ任ズ。秩祿ハ三十萬

石ナ ○綱勝天 定勝正保二年ニ卒シ。綱勝嗣キ立チ。寛文四年ニ卒シタリ。相 ○外甥 姉妹

續スル二十年ニ及ベリ。サレバ天死トハ云ヘズ。本書ノ誤ナリ。 ○外甥 姉妹

續スル二十年ニ及ベリ。サレバ天死トハ云ヘズ。本書ノ誤ナリ。 ○外甥 姉妹

ナ外甥ト曰フ。甥 ○吉良義英 徳川氏麾下ノ士。元祿中。赤穂淺野氏ハオヒト訓ス。臣大石良雄等ノ殺ス所ト爲レリ。○削十五萬石 養子

○上條 信 浪 定實 上杉氏ノ庶孽ナリ。○老 隱居ス ○大阪冬役 長

十一月。○二條城 師 行軍法 兵隊ノカケヒ ○諸侯伯 伯ハ大名ノカ

男。○善辯 上手ナルヲ。○如流 水ノ流ル。如ク。○老兵豪傑 兵事ニ老練セル。エ

○母敢出聲者 強ヒテ言語ヲ發シテ。其事ノ短長 ○盲 ニナル。○史乘 軍書類

指其謬僞云 其アヤマリ。マナガヒナ。○自贖 自分ニ其家ノ罪

指其謬僞云 指摘シテ論ズルナリ。○流寓 アナユナカマヨ

大合 ○赴難會津 景勝會津ニ據リ。徳川氏ニ抗ス ○綜覈 事ヲマトメテ。其實ヲハ

務耕戰 農耕ト戰略トナシ。○名法 刑名 法令。○嚴刻 手キビシク。刻薄ニシテ。

人ヲ救カズ。微服ナルヲ。○獨存 武田氏ハ亡ビタルニ。上杉氏

○二家兵書 武田上杉二家ノ兵法書。世ニ甲 後人假託 後世ノ人ガ僞作ヲ以テ。二家ノ

謂フ。○期乎二公 信玄謙信ノ二公ナシ。○勇悍 勇氣ノアツテ。手

ヲ云 ○重恥 武士道ニ欠ケタル。○撫摩 小兒ヲツマタル如ク。ナラサスリ

ムル如ク。子リキマフナ云フ。上ノ結レ之以信 ○闔國 フニ同シ。○死其長 其長官ノ爲メ

子ニ出ヅル語。○如手足之扞頭目 我カ手足ガ。我ガカシラ。又ハ目ノ爲メニ。指揮ヲ待タ

ニ。仁人在上。爲下所仰。猶子弟之衛父 兄。若手足之扞頭目ト云フヲ引キシナリ。○震懾 レシムル義。○魏唐 支那ノ魏ノ世。唐

ハ隋唐ニ作リタシ。魏ハ己レノ國サヘ。三分シテ。○唐氏 唐家ト云

テ。唐土ノ 風習ヲ學ブ。○新撰爲文 我ガ質朴ナル俗ヲ削リ去リ

柔弱ナル風 ト爲セリ。○平時奔競 事ノ無キ平常ノ時ハ。○有急遁逃 國家ニ一朝急難アル時ハ。

○舉朝皆婦人 朝廷ノ官員。ユヅツテ皆ナオ

以此 遺民ノ勇悍ナル ○無所爲而不成 爲サント思フ所ノ事ニ。成就セヌハ無イ。

承久 北條義時ガ京師ヲ攻メ。後鳥羽 ○建武 北條高時ガ笠置ヲ陷レ。後

以下三上皇ヲ海島ニ徙セシ事。○累 我身ヲ自由

獨學 村本六右衛門

二

○

○

○

○

ウニツア。○用捨 先王ハ之ヲ用ヒテ。自カヲ衛リ。後

ヲハス義。○北條今川武田上杉。○分領 我ガ所領トスル。

毛利織田ノ類。○教之而後戰 其術ヲ教ヘ込ミテ後ナニ戰フ。反用セシナリ。

隊ヲチリ上ケルヲ云フ。○散而自戰 隊ヲ立テズ。バラバラノコナリテ。

○結陣 鶴翼トカ。車廻シトカ云フ。○坐作 或ハ坐シ。或ハ起

今マテ法ヲ設ケシニ。原由セシトナリ。○馬政 馬ヲカヒマテルシカ

メテ法ヲ設ケシニ。原由セシトナリ。○較多騎 織田豊臣徳川ノ三家ニ比スレ

シ言フナレドモ。我レニ借リテ用レバ。五。○取致遠 遠路ニ行ク時マ

不便騎 山國ノコト故ヘ。土地ガ險阻ニシテ。馬ニ。○兵農 農民ト。

カチダナニナツ。○火器 鐵炮ヲ。○軍鋒 敵ニ攻メカ、ルキツ

○兵農 農民ト。○漁獵者 魚ヲ取リリヤウシ。○間諜 敵地ノ様子ヲ探

兵隊ノ組ニ入レル。上ノ。○充斥候 一ノ収ニ盜賊ノ句ヲ承ク。上

○戰國 足利氏ノ季世チ。我が戰國ト謂フ。○群雄

○日淬月厲 淬ハヤキハチ付ケテ。厲ハ刀劍ヲトギス

○束伍 五人組トカ。十人組トカ。手

○拯則 至極セ

○候旬 本トハ周禮ノ侯

○國險

○步闢

○補隊伍

○大約 提起シ言フナリ。

○遊

○變無準 變化シテ。一

○孫武 齊人ナリ。善ク兵

○饒使 設ケ言

○大

○希

○機權

○辨別直偽

○合叙 事ヲ叙述ス。

○吾父

○遊

○變無準

○孫武

○饒使

○大

○希

○機權

○辨別直偽

○合叙

○吾父

○弓銃手 弓ヲ用テ。銃ヲ用テ。○鼓螺 鼓ヲ用テ。螺ヲ用テ。

兵 兵ヲ用テ。持槍無ク。何レノ隊ニ。○跳盪 跳ニテ。盪ニテ。

定ノ規則。○環視 ぐるりヨリ。シロ。○幸其隘持不解 一家ノカミ合ヒ。ケ合ヒノ。解ケ

ノ無キチ。シヤハ。○不三敢觸犯 一カハルコトヲセスト云フ意。

○孫武 齊人ナリ。善ク兵

○饒使 設ケ言

○大

○希

○機權

○辨別直偽

○合叙

○吾父

○遊

○變無準

○孫武

山陽ノ父名ハ惟完。字ハ千秋。春水ト號シ。通稱ハ彌太郎ト云ヒ。安藝廣島藩ニ事ヘ。文學ヲリ。○館君ト云フ義。○悖逆。父ヲ逐ヒ。子ヲサカヒモト。○強敵。謙信ヲ指ス。○有素。平素ヨリ善ク。○畠山氏。即チ入庵ヲ指ス。○宇佐美氏。即チ勝興ヲ指ス。俱ニ本藩末ニ在リ。上杉氏ノ事迹ヲ傳フル者。○米澤人士。上杉氏ノ藩士ナレバ。其藩祖ノ事迹ハ詳知スル筈ナリ。

獨學 日本外史講義卷之十一 終

獨學 日本外史講義卷之十二

伊豫松山 近藤南州述

足利氏後記

毛利氏 是レヨリ毛利氏ノ記トナレリ。

○十一世 本主 音人。千古。維時。重光。匡衡。舉周。成。天皇ノ皇子阿保親王。備中守本主ヲ生ミ。本主。音人ヲ生ムトアリ。サテマヤ土師氏ハ。天穗日命十四世ノ孫野見宿禰ノ後ナリ。宿禰垂仁天皇ノ朝ニ任ヘ。始テ土師臣ノ姓ヲ賜フ。後チ桓武天皇延曆九年十一月。土師宿禰諸士。外戚ノ故ヲ以テ。土師宿禰ヲ改メ。大枝朝臣ノ姓ヲ賜フ。諸士ノ子本主。正六位上ニ叙シ。備中介ニ任ズ。是時阿保親王ノ侍女中臣氏。嫁ムアリ。之レヲ本主ニ賜ヒ。男ヲ本主ノ家ニ生ム。之レヲ音人ト爲ス。サレバ音人ニ至ツテ。土師氏ノ血統ハ絶ヘテ。全ク天孫ト變セシナリ。家系圖ニ本主ヲ。親王ノ子ト爲セシハ。蓋シ謬ナラン。○仁明。嵯峨帝ノ第二子。人。○清和。文德帝ノ第四子。五。○左大辨。中務式部民部治部ヲ管シ。庶事皇五十五世ニ當ル。

○賜姓大枝氏。大枝朝臣ヲ賜ヒシハ。上文ニ詳載セシ如ク。直。諸國ノ朝集ヲ知ルヲ掌ル。○賜姓大枝氏。大枝朝臣ヲ賜ヒシハ。上文ニ詳載セシ如ク。抄ニハ。右京介土師宿禰淨繼。大枝朝臣姓ヲ賜フトアリ。亦タ一説ナリ。公卿補任ニテモ。音人先祖本姓ハ土師ナリ。延曆天子ノ外戚ヲ以テ。大枝ト改ムトアリ。サレバ音人ニ賜姓セラシニ非

獨學 日本外史講義 卷之十一

ル。明カナリ。是ノ本書ノ謬ナリ。○後更ニ大江ノ音人及ヒ散位氏維等。上表シテ枝ノ字ヲ以テ。江ノ字ト爲サ

タリ。サレバ音人ノ世ニテ。大枝ヲ更メテ大江ト爲セシマテニテ。大○菅原氏 是時ハ從三位

枝ヲ賜ハリシハ。先代ノ事ト知ル可シ。公卿補任。拾芥抄等。皆然リ。○菅原氏 清公ノ世ニ當

リ。○學政 學校ノ事。○才略 才能。○覇 支那戰國ノ比。諸侯ノ盟主タル者ヲ覇ト曰フ。

○其薦 推舉。○幕府 將軍ノ政府ヲ謂フ。史記李牧傳ニ。市租皆輸入幕府トアリ。索隱ノ

ト。唐書房玄齡傳ニ。玄齡獨收人物。置幕府。與諸將。○元老 年長ニシテ要職。○數定ニ大

難。頼朝ノ時。守護地頭ヲ置キ。平氏ノ殘黨ヲ鎮定シ。北條氏ノ時。比。○承久之役 北條義時

京師ヲ攻。○第三子 日本史等ニハ。四子ト爲ス。親廣。時廣。宗光。○將監 禁中庭上ニ於

娶ニ浦氏 三浦泰村ノ妹ヲ娶レリ。○死於其難 寶治中。泰村北條氏ト戰フ。季光之レヲ援ヒ。

季光子 第三子。○南莊 野史ニ南條ニ作ル。是ニ似タリ。經光。父自殺ノ時。幼稚ニシテ。越後

ニ死シ。○加賜 南條ノ上ヘニ。加。○隸 附屬ス。○劫川 石見。或ハ江川ニ作。○高橋 某

守。○亂流 河流水横フ。○武田氏 六。○吉川氏 又次。○攻降之 山名氏謀反ノ

降シタ。○嘉吉之役 後花園帝嘉吉元年。赤松滿祐。將軍義教。○蟹坂 磨。○應仁之役 土

御帝應仁元年。山名持豐。細川。○相國寺 京。○松壽丸 松壽。○器量 器局。○保 莫リ役

○躰湯 中ニオボレル。○常山 平生アリウ。○庸何 莊子ノ庸距ト同シ義ニシ。

髻 童子。即十七八歳ノ時ナリ。○嚴島神祠 安藝ノ宮島。市杵。○祈郎君主安藝也

武者物語。雜拾遺等ニハ。從者渡邊某曰ク。○一方 山陰山陽トカ。陸奥出。○奇之 其言

ノ人ナリト。感心セシナリ。○出養於丹比氏 毛利系圖ノ諸書ニ據ルニ。高田郡多治比郷

比氏ト云フ家アリシニ非ルニ似。○永正 後柏原帝。○加首服 元服ス。○稱少輔次郎

又治部少。○猿掛城中 備。○賞 武田記ニ。○士卒三百 七十五貫ハ。千石以下ナリ。然ル

ナリ。○善相者 善ク人相。○漢祖 漢ノ高祖。○唐宗 唐ノ太宗。李世民ナリ。○宣威

於四方 威名ヲ四方ニ。○自負 ミツカテ。○隆準 鼻ノ高キヲ云フ。史記本紀ニ。

切。音拙トス。シカシ漢書ノ注ニハ。矢張り主尹切。○肉角 頤ノ骨ノ隆起セシヲ謂フナレドモ。

ニテ。字ノ如ク讀ムガ好シトアリ。參考ス可シ。○肉角 是レハ日角ノ誤ナラン。後漢ノ光武

ニテ。字ノ如ク讀ムガ好シトアリ。參考ス可シ。○肉角 是レハ日角ノ誤ナラン。後漢ノ光武

帝紀ニ。光武隆準日角トアリ。郎康成ノ注ニ。日角ハ。庭中ノ骨起リ。壯ナルニト日ノ如キヲ謂フ。其他梁ノ武帝。陳ノ高祖。皆ナ日角龍顏ト云ヒテ。人相ニ用ヒヨリ。肉角ハ。肉ノツノ、事ニテ。後漢書班固傳ニ。肉角剛毛トアリ。獸ノ角ナリ。其他皆十角ノ肉アル者チ。音吐甚洪。謂ヒ。人相ニ用ヒシ例無シ。カレバ必ラズ音ノ近キヨリシテ謬リシナル可シ。○音吐甚洪。音ガ餘程オホキ。○佐東銀山。安藝佐東郡ニ在ル銀山ナリ。○將軍命。當時ハ足利義。○有田城。信忠之ノ田守。○經基。國經ノ父。○中堰。安藝。○別遣千騎。元就軍記。温故私記等ノ諸書ニハ。顯谷元直。二條貞信。板垣定八チ等遣ハシ。來リ侵

アリ。○吉田兵。本家興元ノ兵ナリ。○疾攻元直。云云。諸書ニ據レバ。元直ガ猿掛ノ方へ來リ侵セ。○中堰。安藝。○別遣千騎。元就軍記。温故私記等ノ諸書ニハ。顯谷元直。二條貞信。板垣定八チ等遣ハシ。來リ侵

○廣好。諸書ニ廣。○挺前。衆中ヨリ身ヲス。○洞。射スクト訓ス。○妻以。其孫女。國經ノ女ニシテ。經基ノマエ。○幸松丸。幸松ノ母ノ父。○大永。後柏原帝ノ年號。○三吉。某。亮。○鏡山。安藝。○叔父某。日向守。軍記ニ貞信。○祖父持久。持久ノ子清定。清定。高詮。綱七世ノ孫ナリ。○幹國事。幹ハ主トシテ處理スルニトナリ。是時高詮出雲隱岐二國。爲ル。持久幼ニシテ孤ナリ。同族尼子氏ノ。鹽治某。掃部。○富田城。出雲。城本ト經久ノ有。養フ所ト爲リ。因テ尼子氏ヲ稱スト云フ。○鹽治某。掃部。○富田城。出雲。城本ト經久ノ有。

○太宰大貳。太宰府ノ帥。○雄長。威勢チモナテ。大。○義興在京師。將軍義植チ奉ツ。九年。足利。○聞變。尼子氏ノ來リ侵シ。○介立其間。大内尼子二氏ノ間。○嚮背無。常。是レニ向ヒ。彼レニ。○幸松病卒。年九。○選於群叔。多クノ叔父中ニ就テ。○阪。某。未ダ詳。○渡邊某。次郎左。○弗信。元就ノ言チ信。○諸城。草津。仁保。○遣兵。井。秀綱。牛。○敗績。大崩チ曰フ。○部兵。手勢チ云フ。山内隆通ノ官隆。○相伴衆。將軍ノ諸侯。尾某等。○天文。後奈良帝。○攻高野城。温故私記等ニハ。多賀山城チ攻ムル。ノ中ニテ。人材ヲ選ビ命スト云フ。○亨祿。後奈良帝。○高松城。中。○憂憤。シノバインシ。テ。○八木城。安藝。○天文。後奈良帝。○攻高野城。温故私記等ニハ。多賀山城チ攻ムル。○子興久。經久ノ季。○孫晴久。經久ノ長子。政久ノ子ナリ。○亡狀。無理ナル侍。○亨祿。見ニ。○奪爲我援。尼子ヨリ。モギトリテ。我。○驩心。云フ。機嫌ノ意。○德彼。彼レニ恩德チ施セシヲ謂フ。義興嘗チ。○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。元就ノ爲メニ褒賞チ請ヒシヲ指ス。○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。

レタルヲ以テ。經久。山中入道及ヒ賀麻ノ黨ニ憑リ。之レヲ襲フテ。取り復ヘシタルナリ。是ニ於テ國人三澤。三刀屋。赤穴等ノ豪族。皆ナ來リ服シ。遂ニ一國ヲ治メ。威武大ヒニ張ルニ至レリ。○太宰大貳。太宰府ノ帥。○雄長。威勢チモナテ。大。○義興在京師。將軍義植チ奉ツ。九年。足利。○聞變。尼子氏ノ來リ侵シ。○介立其間。大内尼子二氏ノ間。○嚮背無。常。是レニ向ヒ。彼レニ。○幸松病卒。年九。○選於群叔。多クノ叔父中ニ就テ。○阪。某。未ダ詳。○渡邊某。次郎左。○弗信。元就ノ言チ信。○諸城。草津。仁保。○遣兵。井。秀綱。牛。○敗績。大崩チ曰フ。○部兵。手勢チ云フ。山内隆通ノ官隆。○相伴衆。將軍ノ諸侯。尾某等。○天文。後奈良帝。○攻高野城。温故私記等ニハ。多賀山城チ攻ムル。ノ中ニテ。人材ヲ選ビ命スト云フ。○亨祿。後奈良帝。○高松城。中。○憂憤。シノバインシ。テ。○八木城。安藝。○天文。後奈良帝。○攻高野城。温故私記等ニハ。多賀山城チ攻ムル。○子興久。經久ノ季。○孫晴久。經久ノ長子。政久ノ子ナリ。○亡狀。無理ナル侍。○亨祿。見ニ。○奪爲我援。尼子ヨリ。モギトリテ。我。○驩心。云フ。機嫌ノ意。○德彼。彼レニ恩德チ施セシヲ謂フ。義興嘗チ。○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。元就ノ爲メニ褒賞チ請ヒシヲ指ス。○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。

○亨祿。見ニ。○奪爲我援。尼子ヨリ。モギトリテ。我。○驩心。云フ。機嫌ノ意。○德彼。彼レニ恩德チ施セシヲ謂フ。義興嘗チ。○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。元就ノ爲メニ褒賞チ請ヒシヲ指ス。○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。

○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。元就ノ爲メニ褒賞チ請ヒシヲ指ス。○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。

○百方。色々。元就ノ爲メニ褒賞チ請ヒシヲ指ス。○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。

○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。元就ノ爲メニ褒賞チ請ヒシヲ指ス。○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。

○百方。色々。元就ノ爲メニ褒賞チ請ヒシヲ指ス。○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。

○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。元就ノ爲メニ褒賞チ請ヒシヲ指ス。○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。

○百方。色々。元就ノ爲メニ褒賞チ請ヒシヲ指ス。○豈不記之。メトフシテ記應シテ居ラ。○百方。色々。

材武 器量ノアツテ。 ○以形勝制之 地形ノスグレナル勢ヲ以テ之ヲ抑ヘツケル意。 ○青山 安

○瞰 見オロ。 ○出雲間 兵。別所助四郎。 ○三猪口 安藝。實録諸書ニ青光井山ニ作ル。 ○

五龍城 後備。 ○間者走報 助四郎ガ元就ノ職ヲ聞キ。其策略ナルヲ知ラズ。走り歸ヘリ。晴久ニ報知シタリ。 ○四近 四方ノ近

竹原 守。安藝。 ○小早川 正。 ○北軍 尼子勢。 ○部屬精勁 組下タノ兵ガ。 ○新宮 出雲

名。國久ノ。 ○岬 義。 ○寡單 兵ノスキナク。後詰。 ○宮崎 安。 ○陶隆房等 内藤興

所領ナリ。 ○天神山 安。 ○富田 雲。 ○周防將 大内氏ノ。 ○秋山某 吉親。 ○灰川 富田。 ○

吾祖 親。 ○騎渡 馬ニ乗ツテ。川。 ○一衣帶水 水ト云フ義。隋書ニ出ヅル字。 ○徐 退

南 還 是役元就兵大ヒニ敗レ。僅カニ七騎ニシテ逃ガレ。其臣渡邊通。元就ト稱シ。代リ。 ○復

附之 復々晴久。 ○吉川氏出於駿河人吉川友兼 吉川系圖。吉川氏覺齊ニ云フ。吉川氏ハ。左大臣藤原武

仕。駿河ノ吉河ニ住シ。始テ吉香川ト稱シ。後ナ吉川ト更ムトアリ。本書ト異ナ。 ○子孫以功

友兼ハ小次郎左衛門尉ト稱スト云ヘリ。或ハ經義ノ子ナラシカ考テ俟ツ。 ○

食安藝大朝 國史實錄ニ據ルニ。經義ノ玄孫經高。始テ徒リ安藝國山縣。 ○興經 經高十世

元就ノ孫ナリ。 ○大照某 門尉。 ○廢興經 氏ヲ滅ント欲シ。尙カニ元就ノ夫人ニ配キ。

元就ヲ刺サシム。夫人僞ハリ賭シ。狀ヲ元就ニ告ケ。總カニ興經ヲ殺シ。子元春ヲシテ其祀ヲ繼ガ

シムルヲ勸ム。元就乃チ熊谷信直。天野隆重ニ命シ。布川ニ至リ。興經ヲ殺シ。元春ヲ立テ。其後ナ

ト爲ストアリ。 ○右馬 時ニ元就右。 ○與先公 婚 經蓋ノ孫女。即チ國經。 ○新莊城 安

ノ地。是レニ據レハ。新莊ガ本城ニシテ。上文ノ大朝ハ。新莊ニ。 ○

作ル可キニ似タリ。或ハ一地ニシテ。兩名ナルカ。考テ俟ツ。 ○

實平仕源氏食安藝豐田 小早川系圖。温古私記ニ據ルニ。實平ノ孫景平。小早川氏ト

其母懷キ逃カレテ。小早川ノ山中ニ匿ル。小早川トハ。土肥景平ノ食邑ニシテ。伊豆國土肥莊。北

方早川ノ山中ニ在リ。景平子無シ。是ヲ以テ茂平ヲ養ヒ子ト爲ス。後ナ移リ備後三原莊ニ居ル。茂

平ノ子雅平。移リ安藝沼田高山城ニ居ル。是レヲ沼田小早川ト稱ス。雅平ノ弟政景。同國竹原ノ地

ヲ分テ領ス。是レヲ竹原小早川ト稱ス。二統並ヒ傳ヘ。竹原ノ後裔興景ニ至リ。子無クシテ。隆景

ヲ養ヒ嗣ト爲ス。而シテ沼田ノ後裔繁平モ。亦タ隆景ヲ請ヒ嗣ト爲ス。是ニ於テ二統合シテ一ト

爲リ。隆景之レニ繼グト云フ。是レ又タ。 ○十六世 茂平ノ十。 ○失明 文十二年。正平。大内

一説。最モ詳カナリ。從フ可キニ似タリ。 ○

義隆ニ出雲ニ從ヒ。軍敗レ。矢ニ中リ。鵜巢ニ沒ス。子繁平盲ス。故ニ。 ○沼田城 安藝沼田ノ高

隆景ヲ養子ニセシナリ。本書正平ノ死ヲ記セス。事實分明ナク。 ○

二居リ。竹原ノ地ヲ。○羽翼。鳥ノツバサノ如ク。左右。○治部少輔。幼子ハ又二郎。治部少輔ト改ム。○豪

爽。豪氣ニシテ。氣分ノサツ。○左衛門佐。幼字ハ徳壽丸。後チ又四郎ト稱シ。是。○美姿儀。男ブリノ立。○沈斷。断ノユキチ云フ。○有謀慮。ハカリユト。カン。○伉儷。イツレテ

妻ヲ。○意所嚮。ヒ欲スル女子謂フ。○謬聞其美。美人ナリト。間。○醜惡無匹。容貌

ニクキユト。類ガ無。○人不取。他人ガ。フキリヤウナル。○感喜。醜キ娘チ娶リクレタル恩

キ位ナリトノ義。○此間。此ノカイフ。○聯鋒。共ニ戦フチ云フ。○家君。父親チ指ス。易。○慚服。常人

ナ以テ。英雄ノ情チ料リシチ以。○山口。周防大内。○文弱。華美ニ流レテ。柔。○多廷臣

避亂者。廷臣ハ朝廷ノ臣。即チ公卿家チ謂フ。種太平記ニ云フ。義隆嘗テ文臣チ招致シ。風雅チ

以テ。冷泉入道紹嘉次冠チ以テ。大外記清原良雄。官務チ以テ。小槻伊治。備チ以テ。前關白藤原尹

房。内大臣藤原公賴。權大納言藤原雅綱。從二位藤原親世。和歌チ以テ。春ハ花チ清水ニ觀。秋ハ紅

葉チ法泉寺ニ賞シ。或ハ笠チ石川ニ莧シ。雪チ氷上山。○明人常互市焉。互市ハ交易レテ。商

ノ都合印輪チ得。毎歲商船チ明ニ遣ハシ。珍器チ貯聚ス。茶寮玩具。大價チ以テ之レチ沽求ス。天

文八年。明ノ商船周防ニ來リ。書箱刻漏ノ器。及ヒ土宜數件チ致ス。義隆厚ク船主チ饗シ。日夜宴

飲シ。言語進退。皆チ明人ニ倣ヒ。求メ得ル所抄カラス。其最。○耽詠歌。和歌チ讀ムコト

モ珍トスル所。鐘鳴聲ノ自カラ十二時ニ應ズルアリト云フ。○耽詠歌。和歌チ讀ムコト

學梵譯。梵語チ翻譯シタル佛經チ學ブ。天文七年。昔チ朝。○陶持長。野史ニ與明ニ作リ。

削髮シテ道。○聰敏。生レ付キノサ。○墮落沙門。墮落ハ僧侶ノ戒行チ破リ。俗流ニオチユミ

僧行チ爲サレ故ヘ。之レチ墮落セシ沙門シヤト稱リシナリ。沙門ハ僧チ曰フ。瑞應經ニ。沙門ノ

道タル。妻子チ舍テ。愛欲チ捐棄スルナリト。翻譯ニ云フ。沙門。或ハ桑門ト曰フ。釋師云フ。佛法

及ヒ外道。凡ツ出家スル者。皆チ沙門ト名ク。後漢書ニ云フ。沙門ハ。漢言ニ息心削髮出家絶

精洗欲シ。面シテ無爲ニ歸スルナリ。瑞應ニ云フ。息心シ本源ニ達ス。故ニ沙門ト爲スト。○流

鼠公卿。歌詠ニ耽溺シ。公卿ノ爲ス所チ學ベバ。公卿ニ似タレ也。京師ニ居ラズシテ。邊地ニ居

ル。○不臣之志。臣下ノ禮チ執リ。君ニ順事。○藥殺。毒チ飲マセテ殺シタリ。義。○問田

某守。○悍厲。ガウシヤウニシ。○得士心。人氣チ得。○乞骸骨。臣下ノ君ニ差シ出

ヤ用ニ立タヌ。骸骨ノ如キ者トナリシ故ヘ。之レチ君ニ申シ受ケル意ニテ。即チ退隱スルヲ謂

フナリ。漢書疏廣傳ニ出ツ。大内物語ナトニ據レバ。義隆ガ怒リ。人チ遣ハシテ。其逆謀アルチ檢

セシタルニ因リ。隆房ガ陳謝シテ。我カ采邑ニ退隱。○若山防。○遺囑。申シ付ケ。○交

刺。カシチガ。○講和。中ナチリチ。○航。渡シ舟ニ乘リ。○阻風。風ニサ。○大寧寺

編年日本外史講義 卷之二十一 五

長門 ○公卿十餘人 二條前關白准三后藤原尹房其子左近衛中將良賢轉法輪權大納言藤原公賴持明院權大納言藤原基雅冷泉入道宗紹刑部大輔久氏等

行大事 御世話ニナリ ○佐東郡 往時ハ二郡ナリシト云フ ○御之 受ケ込マヌ

吞恨入地 遺恨ヲ懷キナガラ死シ ○大貳 義隆大宰 大貳タリ ○恩眷 恩ヲ加ヘテ目チカケル義即十世俗ノ語

凶焰方熾 火ノモヘタナシ如ク凶逆ノホノ ○爭衡 權衡ノ輕重チ爭フツタト云フ意 ○榎山志和 俱ニ周防菅田越中守尾和

觀釁而動 彼レニ擊ツ可キスキマノ ○國久 經久ノ叔父ナリ ○霖雨 三日以上フリ

泉橋 備後元就軍記ニ ○山内 後備 ○豪宗 宗族ノツム

川漲 上文ニ川名チ出サズシテ ○陶氏嘗救我 天文中尼子氏ト戰フ時陶隆房

人心所嚮 人ノ心ガ至極尤モノ事ナリ ○存心於王室 天子

折敷畑 將官川房長チ獲タリ ○骨鯁 鯁ハ骨ノ咽ニカ、ル義直言リ受ケ込

津和 石見是レ津和野ナルニ野ノ字チ削ルハ家 ○草津櫻尾 俱ニ安藝此ノ他山

糾合 義ハス義 ○靖西陲 義ハスノ邊鄙チシツツ ○制可 御抄汝ガアツテ

反間 敵ノ間諜チ反用シテ之レチ疑感セシムル策チ謂フ是時周防ノ臣天

新里 式部少輔軍記 ○仁保 安藝 ○策應 雙方ハカリコトヲ ○聲言 セル義 ○難

守難 援 海中ノ孤島故ヘ四面敵チ受ケ守ル ○從 陷 其勢ニツレテ落

此 此レヨリ大 ○騎卒二萬 元就軍記ニ三萬ニ作り温故私記ニ六萬ニ作り武

失策ハナイ ○騎卒二萬 元就軍記ニ三萬ニ作り温故私記ニ六萬ニ作り武

此 此レヨリ大 ○騎卒二萬 元就軍記ニ三萬ニ作り温故私記ニ六萬ニ作り武

失策ハナイ ○騎卒二萬 元就軍記ニ三萬ニ作り温故私記ニ六萬ニ作り武

此 此レヨリ大 ○騎卒二萬 元就軍記ニ三萬ニ作り温故私記ニ六萬ニ作り武

失策ハナイ ○騎卒二萬 元就軍記ニ三萬ニ作り温故私記ニ六萬ニ作り武

此 此レヨリ大 ○騎卒二萬 元就軍記ニ三萬ニ作り温故私記ニ六萬ニ作り武

失策ハナイ ○騎卒二萬 元就軍記ニ三萬ニ作り温故私記ニ六萬ニ作り武

此 此レヨリ大 ○騎卒二萬 元就軍記ニ三萬ニ作り温故私記ニ六萬ニ作り武

失策ハナイ ○騎卒二萬 元就軍記ニ三萬ニ作り温故私記ニ六萬ニ作り武

此 此レヨリ大 ○騎卒二萬 元就軍記ニ三萬ニ作り温故私記ニ六萬ニ作り武

失策ハナイ ○騎卒二萬 元就軍記ニ三萬ニ作り温故私記ニ六萬ニ作り武

此 此レヨリ大 ○騎卒二萬 元就軍記ニ三萬ニ作り温故私記ニ六萬ニ作り武

失策ハナイ ○騎卒二萬 元就軍記ニ三萬ニ作り温故私記ニ六萬ニ作り武

防 ○議戰所 檣、イツレ、攻メカ ○援路 吉田、ヨリ、援兵、ソク、ル、路 ○與之相持 吉田ノ援兵、

チニラミ合 ○擣吉田 援兵ニ出テ、留主ニナリシ。 ○不血刃 云フ義。即チ骨ヲ折テ

合戦セズ ○城脆 フスチ云フ。 ○將辱 イト云フ意。 ○根據 チツロ。 ○萬全策 萬ニ

モ、アブナク、無 ○眞悔之必不宣言 シタト。言ヒフヲシハセマシト云フ意。 ○餌

ニシテ、○指陳順逆 賊ニ從フハ、道ナリ。賊ヲ討スルハ、順ナリト云

○極其醜詆 フルサマニ、ソシル言 ○桂元澄 郡山ノ留後 ○翻城 城ヲヒツクリカ

嚴島城ニハ居ラス。サレバ、是城ハ何レノ城ヲ指スニヤ。前後ノ文勢ニテハ、嚴島城トセザルヲ得

ズ、少シク明瞭チ欠ク。國史實錄元就軍記等ニ據ルニ、云フ。某元就ニ對シ宿願アリ、兵ノ徵ナル

ヲ以テ故ニ果サズ。庶幾、ハ義長ノ威、全畫ノ武ニ頼リ、宿願ヲ達セン。元就全畫ノ海ヲ渡リ舟路

ヲ斷ツヲ愛フ。是故ニ師若シ嚴島ヲ攻レバ、元就必ラス赴キ救ハシ。某其隙ニ乘シ。吉田ヲ襲ハ

シ。利ヲ得ル必スル矣ト。是ノ文意 ○建牙塔岡 大將ノ大旗ヲ。嚴島ノ塔岡 ○楠比、ノ齒

ノ如ク、並ヒツ ○賊聲 ニエ。 ○嬰壁 城壁ニ立テ ○鳥銃 鐵炮 ○櫓檣 櫓ハ大盾ナ

行軍ニ、禮義爲ニ干楯ニ是レナリ。是處ニテハ、櫓檣ニ非ズ。櫓ハ盾ト通ズ。干也。俱ニマシト謂ス。

サテ種ケ島ノ小箇ノ七十位ニテ。大盾ニテモ。支ヘキヲストハ、少シク、誇張ニ過グル様ナリ。イカ

ヤニ ○土豚 十後 ○三萬 上文ニ二萬ト記シ。是處ハ三萬ト ○迫狹 孤島ノユト故。地

ヲ云 ○側肩躡足 ヒテ。込ミ合フヲ云フ。側ハ平體ナルヲ得ズ。少シク、ユサマニスル意。 ○

鋒愈鈍 イユクニブリ。勢無キユト、ナルナリ。 ○諸豪 大族ノ者共。 ○能嶋介 掃部

來嶋 出雲守。野史ニ ○閑也 ○勞之 浦宗勝ヲ遣ハシ。糧鹽酒肴 ○城中 嚴島有浦

消息 ナ云フ。 ○四鑿地道 四方ヨリ。地中へ道ヲホリ ○殆 覆 地底チホリシユ。地

グラガ。クツカ ○大索 ルナハ。 ○維持 トメル。 ○火立山 安藝野史ニ池御 ○晦日

ツモヨリ。蓋シ十 ○累累不絶 引繼ギ、テ。絶 ○収兵 兵ヲ引キ退 ○以三條布

約袖 フマスガノ白木綿ニテ。ソテ ○暗號 ト言ハシメタリト云フ。 ○震怖 フルヒオ

○天助我也 風雨ニテ。敵ガ油斷スル故。即チ天ガ我レヲ助 ○篝火 リ火。 ○牙船 將

ナリ。 ○認之 燈火ヲ目當 ○博尾崎 嚴島ニ在リ。諸書ニ ○其面 島ノ表面。即チ塔

警邏 非常チイマシメ。打 ○穿賊艦而入 賊ノ艦ノ並ヒシ間 ○誰何 ヌレツト。聲カ

ナリ。 ○認之 燈火ヲ目當 ○博尾崎 嚴島ニ在リ。諸書ニ ○其面 島ノ表面。即チ塔

警邏 非常チイマシメ。打 ○穿賊艦而入 賊ノ艦ノ並ヒシ間 ○誰何 ヌレツト。聲カ

ナリ。 ○認之 燈火ヲ目當 ○博尾崎 嚴島ニ在リ。諸書ニ ○其面 島ノ表面。即チ塔

警邏 非常チイマシメ。打 ○穿賊艦而入 賊ノ艦ノ並ヒシ間 ○誰何 ヌレツト。聲カ

ナリ。 ○認之 燈火ヲ目當 ○博尾崎 嚴島ニ在リ。諸書ニ ○其面 島ノ表面。即チ塔

○碎船 船ヲ左右ニユケサセ 通路ヲ開ク。 ○稍稍 シリノ意。 ○吹螺鼓 謀トキノユエチアケル。 ○萃ニ其牙管 塔岡ノ本陣ヘ向ケ。 一所ニユツテキタ。 ○填咽 狭キ處ヘ。 大勢アツマリシ。 ○自相擊刺 分

同士ガウナ合。 ○咄嗟 聲チカケテ。 ○遏止 止ム。 ○肥大 ユエフ。 ○扶掖 其ツキヨリ。 マスヒ。 カシ合フ。 ○一隻 一艘ト。 ○樓 高ク。 ○嚴洞 洞ノ深ク。 ○嚴建旗鼓 嚴重ニハダツテ。 首實檢ス。

○一隻 一艘ト。 ○樓 高ク。 ○嚴洞 洞ノ深ク。 ○嚴建旗鼓 嚴重ニハダツテ。 首實檢ス。 ○嬰天誅 勅命ヲ受ケテ。 誅戮ニカ、ツタ。 ○今何如也 今トナツテハ。 イカバアルヤ。 已。 ○揚

○凱 勝チトアケ。 ○小瀧 瀧ノ小。 ○洞雲寺 安藝廿日市ニアリ。 ○玖河郡 防。 ○上關 同。 ○未

敢深入也 背後ノ敵チ心配スルヨリシテ。 未ダ敢テ。 ○山口 防。 ○故黨 興盛守城ノ將。 ○義長ノ命ヲ受ケ來リ授フ。 大内。 ○煤間城 須萬黨ニ作ル。 ○泥淖 泥ノ深ク。 ○三年 一季ノ上ノ十

二月ハ。 元年ノ十一月ナリ。 ○贊與 席。 ○騷擾 年三月ナリ。 ○山口 攻メハ。 三年ノ字ヲ挿入ス可キ筈ナルニ。 記者ハ偶然二年ヲ漏シ。 其。 ○右田岳 防。 ○降之 野田某ノ守將

田某出テ。 ○一將 就正。 ○吉見正賴 石見津和野ノ城。 ○勝山 門。 ○長府 下關。 市川。 ○降ル。 ○一將 就正。 ○吉見正賴 主。 上ニ見ユ。 ○勝山 門。 ○長府 下關。 市川。

經好 渡邊元 赤川之助ニ命。 ○大友氏援路 大友義興ハ。 豊後ニ在リ。 故ニ來リ授ヘ。 是非下シ。 下關ヲ扼セシムト云フ。 ○大友氏援路 關ノ瀬戸ヲ渡ル筈ナリ。 大内義長ハ。 義興ノ弟ナ

ルユト。 上文ニ見ヘタリ。 ○送降 降参ノ意チ申シ送ケルナリ。 川越本送チ迎ニ。 弟ノ敗チ救フナラント。 想像セシナリ。 ○送降 降参ノ意チ申シ送ケルナリ。 川越本送チ迎ニ。 云フチ。 ○弊政 政事。 ○置成 隊ヲ置ク。 ○門司 豐。 ○三尾 門。 ○鶴峯 防。 ○陶

氏餘黨起 周防長門ノ漂泊亡命者。 義隆。 ○藤包 兼ニ作ル。 ○三角城 見。 ○鈴制 鈴ハ也。 クルマノクサビチ云フ。 轡ノ車チ制スル如ク。 クヒトメテ我儘サセヌ意。 ○經基女 國經ノ姉妹。 即チ元。 ○其孫女婿 經基ノ

ムコ。 ○姻戚 妻方ノシ。 ○使幣 使者チ遣ハシ。 ○國久 經久ノ子ニシテ。 其母ハ元就ノ妻トハ。 イト。 ○義勝之死 義勝ハ經久ノ弟ニシテ。 晴久ノ從祖父ナリ。 天。 ○攝其邑 當

ノ間。 我カ邑ト兼チ。 ○死囚 死罪ニナル囚人。 之ノチ殺シテ。 ○殺之道上 途中デ。 其囚人テ世話チスル。 差支ヘ無キ者チ。 用ユルナリ。 ○殺之道上 途中デ。 其囚人

シ。 ○新宮黨 國久ノ手勢。 ○媒孽 中ニ立ツテ。 其罪チ成リ立タセルヲ云フ。 前漢書司。 麴ナリ。 其罪チ釀成スルヲ謂フ。 ○密使 秘密ノ使者。 即チ上文ノ使。 ○要殺 シテ殺ス。 ○父

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

子 國久ノ。 ○北兵 尼子氏。 ○永祿 正親町帝。 ○出羽 見。 ○常光 野史ニ敬。 ○神邊

備 ○三年 亦二年 〇松山中 〇誘降常光 南瀛院ナル者ヲ遣ハシ 〇是歲 三年ニ

シ。二年ヲ漏ラセシヨリ。〇獻金助資 シ。天下擾亂。諸侯朝セズ。正稅貢セズ。財用足ラズ。故

ニ未ダ即位ノ大禮ヲ行ハズ。元就遙カニ其故事ヲ修。〇菊桐章 朝廷ノ御紋章ナリ。〇隆

元代之 隆元ガ代ツテ陸奥守ト爲ルト云。〇軍于赤穴 元就軍記等ノ諸書。是役ヲ以テ五

〇岩坂 出 〇汰虐 〇何有於我 我レニ於テモ。何ソノ顧着ノアラフ

殺之 元春ガ之レヲ殺。〇白濁 出 〇洗合山 同上。軍記ニ 〇富田 同上。尼子氏

珠碧 十餘若チ列チテ。シユニズ。〇文儒 學者 ナリ。〇據久 長ガ陣 〇山名氏 數

宗 〇義故 義理ノア 〇門司 前 〇神田城 上 〇天使二人 將軍義輝妻請シテ。聖護

ニ。久我權大納言源通。〇約娶 約ノ字。上ニノ乃ノ字。〇疏 箇條書キ 〇撤守 岩國ノ

撤去セ 〇歸親 國ニ歸リ親ノ安否ヲ問フヲ謂フ。サレド是時元就ハ。出雲ニ在リテ。國ニ在ラ

シナリ。〇過吉田 我ガ本城チ 〇櫛風沐雨 頭髮ヲ風ニクシケツリ。雨ニアラ

ハントセシナリ。〇舟木 防 〇隆實 系國家諸書 〇要而饗之 強ヒテ止メテ。馳

殿辛苦ス 〇計 死セシ 〇軍氣沮 軍人ノ銳氣ノク 〇白鹿城 出 〇銀山鎮卒 是

殿島ノ神ニ禱 〇石見ノ銀山ナリ。鐵卒ハカチホリナリ。鐵 〇塞穴而卻 巨石ヲ以テ。地道ヲ

夫ニ作ル方。至當ナラン。鐵ハアラカチナリ。〇塞穴而卻 塞ギテ。引キ取ツタ。〇汲路 水

クム 〇斗 〇灌注 〇以爲水不乏也 米チ遠目ニ見テ。 〇動我兵

毛利勢チ動搖セシメテ。城ノ 〇日哺 七ツ時比。今 〇南條 次 〇行松氏 正 〇神邊 後

園ミチ緩フセントスルナリ。〇陣法 陣立テ 〇湖上 今ノ松江ナリト云フ。〇佐田某

〇爲之嗣 其主家杉原氏ノ 〇陣法 陣立テ 〇湖上 今ノ松江ナリト云フ。〇佐田某

彦四 〇八橋城 伯 〇江美 大江 石原 龍山 出雲 〇環富田 富田城ノ四方 〇謀

〇其糧 城中ノ兵糧ヲ。食ヒツ 〇四外 城下ノ四方ノ 〇榜 制札チ立 〇必殲之 屹

城兵ノ二字チ加ヘザレバ。通シ難シ。〇更榜 札ノ文句チ 〇大塚某 與左 〇嬖姫 〇

イリノ 〇川副 美濃守 〇森脇 長門 〇致城降 城チ引キ渡シ 〇擇其守將 富田

ヲセル大將チ 〇振旅 衆チ整フル。即チセイ 〇十三州 山陰八國ノ内。丹波丹後ト。山陽

キ、其餘十三ヶ國ヲ ○長曾我部 元親の土佐 ○宇都宮 豐綱伊豫 ○河野氏 通直。亦併セ領セシナリ。

據 ○大友 義興の豊後 ○島津 義久薩摩 ○龍造寺氏 隆信肥前 ○通直來乞援

通直豐綱ト兵ヲ交ル積年。國司西園寺公廣制スル能ハ ○大津 大洲ノ ○柳原 伊 ○有

蹤跡一セシコトデアツタト云フ。證據ガアラハレタルヲ謂フ。 ○殿島 隆實是時伊豫ニ隨行

テ。之レヲ殺 ○高橋 種 宗像 貞 秋月 實 三岳 筑前、長野通勝 立華城

筑後守將 ○佐賀 肥 二將 奈須統正、 聲援 直キニ繰リ出スト評判シ ○之綱 諸

ニ久綱 ○誠久子爲僧者 誠久ハ國久ノ子、國久誠久ノ殺サル、誠久ノ第四子助四郎。年

ニ長シ僧ト爲リ。京師 ○糾 但馬海賊 山名豊國爲メニ ○新山 多賀重綱之 ○雨射伏

ノ東福寺ニ居リタリ。 ○浮田 氏 直 ○義興庶兄輝弘 大内系國。温古私記ニ據ル

中一ル如ク。矢ヲイカクル。 ○外師 九州ヲ撃チ居 ○置 成 坂元祐。義

正。義興、輝弘、梵良、登光、然レバ輝弘ハ義 ○若松渡 前 取 土人質 渡船ニ森計アランヲ恐レ、土人ノヒト

立花城ヲ守ラシメ。桂元 ○若松渡 前 取 土人質 渡船ニ森計アランヲ恐レ、土人ノヒト

リ ○元龜 正親町帝 ○恐 其城守也 龜城シテハ。之レ攻ムルニ。骨ノ折レル ○布 辨

山 出 ○患 痛 食道ノ塞ガリシ ○二叔 二人ノ叔父。元 ○送 卒 年七十五ナリ。本書ハ

ヤル ○若干卷 數ノ定ラ ○以 身緊 云 身アレバ。天下治リ。身無ケレバ。天下亂ル。 ○求

友於 千載之上 千載以上ニ。知己ヲ ○志 合 云 我レト志ガ合ヘバ。俱ニ相 ○志 不

合 云 萬一志ガ合ハザル時ハ。各々自カラ其意ヲ主張スルヨリシテ。天下ガ亂レルコトハ、

○周 文武 周ノ世ノ文王名ハ昌。其子武王名ハ ○面 諛 面前テ其主ヲ聖人ニ比スル

其人 云 其國人チアナル者ハ。人心ヲ失フテ。其國チ有チ得ザルナリ。是レ蓋 ○服 膺 切

ノ器勅チ。心胸ニアテ。奉持スル如 ○葬 奠 之 任 葬埋祭奠ナ ○創 絶 義 絶

魂魄チナ ○末 石 出 伯耆。大和アリ。是レヨリ先キ大山ノ經悟院。勝 ○廁 中 ハ

中。 ○近 畿 五畿内カ ○割 據 其地チキリ取り。 ○天 正 正親町帝 ○安 國 寺 安

家 備前ニ ○弗 禮 將軍ヲ以テ之 ○計 納 云 是時義昭ヲ朝浦ノ ○三 村 家 親 ノ 備 中

國ス。 ○計 納 云 是時義昭ヲ朝浦ノ ○三 村 家 親 ノ 備 中

○三 村 家 親 ノ 備 中

毛利氏ニ屬 ○為盜所殺 遠藤直次ニ狙撃
ス。上ニ見ユ。 ○餽 餽ト通ズ。食物
○二氏 浦上三村 二氏ナリ。 ○松山中備 ○中山

同 ○一向僧徒 本願寺 顯如。 ○餽 餽ト通ズ。食物
○護送之 見玉就英之レ。 ○不津川坂大

○納糧 本願寺へ手 渡シスル。 ○香川氏 中務少輔 輔光景。 ○菅氏 平右衛門直之。 ○來屬 我直之ハ款ヲ送リ

○土佐援師 長曾我部氏 援ヒノ兵。 ○別所氏 小三郎 長治。 ○三木 播磨 ○上月 攝津ノ人。當

○管內 支配 地内。 ○愛宕山 北ニ在リ。 ○荒木村重 時信長ニ屬

○將軍 義昭 ○危道 シカマ。 ○未可必 眞ニ降參スルヤ否ヤ。 ○兄弟

○夾之 氏ヲ指ス。 ○高倉山 播磨 ○杉原氏間 杉原

○東軍 上方勢 ナリ。 ○令一 號令ガ一途ニ 出ヅルヲ云フ。 ○大坂雜賀 雜賀ハ紀伊ノ地名。

○熊川 播磨 ○馳突 馬ヲ馳セテ ツイテカハルヲ云フ。 ○跪 陣ノ式ヲ爲スナリ。 ○逡巡 サル貌。 ○力

○甲部川 中備 ○有異圖 謀反ノ企テ ガアルヲ云フ。 ○我啓 爲シテ。 彼ノ口

○無爲也 左様ノ事ハ。 セス。 ○二帥 元春。 ○黑澤山 播磨 ○八幡

○弟忠家 諸番ニハ。 明石景親ガ。 弟勘二郎ヲ遣ハシ。 ○少主 年少ノ主人。 ○未能

○順尊意 マダ御恩召シニ從ヒ。 首ヲ獻上。 ○以旗鼓 戰場ニテ。 勝負ノ上ヘ。 首

○南條元續 野史ニ元次ニ作ル。 伯耆羽衣石ノ城主ナリ。 ○丹生津 播磨 ○淡河 播磨 ○三木 同

○相踈 足ニテケア ヒチスルヲ云フ。 ○什伍 什ハ十人組。 伍ハ五人組ナリト

○牝馬 ムマ。 ○相踈 足ニテケア ヒチスルヲ云フ。 ○什伍 什ハ十人組。 伍ハ五人組ナリト

○從子 姪ナリ。 江見又 四郎ト謂フ。 ○窮而走 不若勝而退 人ニ攻メ付ケラレ。 困窮

○乃収 兵ヲ收メ テノ意。 ○升形祝山 美作 ○種石城 伯耆。 即チ羽衣石城ナ

○餽饌三木者 兵糧ヲ荒木氏 ニオクリシ者。 ○壘將 一壘ノ 大將。 ○八濱前 備前 ○鹿野城

○鳥取城 備前 ○擬之 槍先キチ。 サシ向ケテ。 ン

○遣吉川經家 初メ牛尾元貞ヲ遣ハシ。 元貞諸寄城ヲ攻メ。 創ツキ歸リ。 市川雅樂丞之レニ

○丸山 播磨 ○數萬騎 野史六萬 野史六萬 野史六萬

○質休 入道 ナリ。 ○吉岡 播磨

○九山 播磨 ○數萬騎 野史六萬 野史六萬 野史六萬

○質休 入道 ナリ。 ○吉岡 播磨

○馬標 九月ニ至ル間ナレ

○四成疆上 國ノ四方ノ隣國ト疆界ヲ接ス

○吾管内也 吾ガ管轄内ト云フ義元春山

○丸山鳥取將領 道與春次及ヒ

○馬山者伯 大川 橋津

○自絶走路 自分カラ逃グ

○圍爐 火ノ火ヲ取

○軒睡 大崎

○清水高治 温古私記 逸史

○上月之役 尼子勝久チ

○馬山之役 直キ上文ノ雪

○有以也 其仔細ノアル

○如宗家何 隆景ハ兎モ角モ

○廂山中 備

○西三里 猿掛ニ陣

○日幡城 備中ノ

○加茂城 同上私記ニ鴨ニ作ル

○緩困之 兵糧攻メ位ニ

○急挫之 手キヒシク

○流言 誰レ言フトナシニ

○再明 明後日

○自入城 自分ノ考ヘニテ

○在山顶云 此一段記事實チ失フ

○有告 秀吉ガ自カラ告

○乘喪背盟 喪チ知リテ盟ヒシ者

○雲波 苗字ナリノ名詳カナラズ

○欵書 内通ノ

○欵書 内通ノ

○欵書 内通ノ

○欵書 内通ノ

○八州 安藝。周防。長門。石見。備後。因幡。出雲。隱岐。○滅口 已レノ款ヲ信長ニ通セント。言ヒシ口ヲケシタルナリ。○山田重直 南

ノ一族ニシテ。是レヨリ先キモ。○其子小鴨元清 野史ニハ。元續ノ弟小鴨元仲ニ作ル。注ニ。利氏ニ來奔セシ人。上ニ見ユ。或ハ太平記ニ重宗ニ作ルト云ヘリ。○蜚語 蜚ハ。飛ノ古字ナリ。根ノ無

ノ異ナルニ依レバ。弟ト云フ方。從フ可キニ似タリ。○蜚語 蜚ハ。飛ノ古字ナリ。根ノ無。羞屈下之也 下ルヲ。ハツルナリ。○居常ノ義。○快快 胸中ニ面白。○尋去歲之

盟 前盟ガ寒クナリシ故。再ヒ之レヲアタムルヲ。尋。尋ハ。尋ト通ズ。アタムルヲ。左傳ニ出ツ。○有姿容 男プリノ。○三原 備

後 ○領其國 三十五萬。○來嶋某 衛。○各萬石 野史ニハ。萬石ハ二萬三千石。來嶋。高チ書シ。隆景ノ高カチ

書セザルハイカヤ。○郊迎 郊外ニマデ。出。○兩川 吉川。小。○變約 信長ノ變ヲ聞。チ變ズル

○驅使 追ヒ使。○不起 秀吉ニ使ハル。チ嫌ヒ。○爲我一出 秀吉ノ爲メナ。爲メニ。一度出張セ

ラレタシトノ意。○小倉城 前。○松山 同。○痘 久瀧也。即チヨウノ久シキ。○閩津。障子岳 賀春岳 俱ニ

豐前。○瘧 病氣ノ平。○黑田氏 高。○鮭 魚ノ名。俗ニサケト訓ス。○再。ニ據レバ。鮭一名ハ鱒魚。今之レヲ河豚ト謂フ。其肝人チ死

ストアリ。サレバフグニテハ無キヤ。姑ク録シテ考テ俟ツ。○瘡復劇 疔毒ガハナハダシク起。シ。○遺囑 申シ渡ス。○不及私 一家ノ事ニ

及バザリシ。○耳川 高城 日向。○慄悍 イキ。ノツヨキ。○龍造寺氏 家。○島津氏 弘。○治名島 筑前ノ名島ニ本城

○倨強 強前ニシテ。人ニ。○歌詠 和歌ヲユム。其詞中。○色美 男プリノ。ウツ。ツイテ領地

○經信 系圖家譜等ニハ。經言ニ。○稔聞 熟聞ト同シ。久シク。○賢聲 賢才。ル評。○相慶 互ヒニ。喜ロユ

○潤其禁網 其禁制法度ヲ。ユ。○漸修治教 一時ニ急ニ。判。○相慶 互ヒニ。喜ロユ。○下野足利學校 往時小野篁ノ建ル所ノ會舍ナリシヲ。後チ

テ。オサメテイクト。○釋奠先聖 禮記ニ。凡ソ始テ學チ立ツル。必ズ先聖先師ニ釋奠ストアリ。釋トハ

スト。凡ソ祭ニ菜ノミヲ用ヒテ。幣無キヲ。釋菜ト謂フ。菜トハ蕢繁ノ屬ナリ。春ハ仲チ用ユルハ。時ノ正ナリ。日ハ丁チ用ユルハ。文明ノ象ナリ。先聖先師トハ。凡ソ祭ルニ。先聖チ以テ主ト爲シ。

先師チ以テ之レニ配スルナリ。サテ先聖先師ハ。世ニ因テ其制チ異ニセルガ。唐ノ世ニ至テ。始メ

テ孔子チ以テ先聖ト爲シ。顔回チ以テ先師ト爲シ。配享セリ。其後モ屢々變換シテ。ナラズ。隆景

ノ制モ。先聖ハ定メテ孔子ト爲セシナラン。但ダ先師ノ字ノ無キハ。○亂離 世亂レテ。人

疑フ可シ。當時其設ケ無キカ。將タ記者ノ疎脱ナルカ。考テ俟ツ。○亂離 世亂レテ。人

疑フ可シ。當時其設ケ無キカ。將タ記者ノ疎脱ナルカ。考テ俟ツ。○亂離 世亂レテ。人

疑フ可シ。當時其設ケ無キカ。將タ記者ノ疎脱ナルカ。考テ俟ツ。○亂離 世亂レテ。人

疑フ可シ。當時其設ケ無キカ。將タ記者ノ疎脱ナルカ。考テ俟ツ。○亂離 世亂レテ。人

疑フ可シ。當時其設ケ無キカ。將タ記者ノ疎脱ナルカ。考テ俟ツ。○亂離 世亂レテ。人

疑フ可シ。當時其設ケ無キカ。將タ記者ノ疎脱ナルカ。考テ俟ツ。○亂離 世亂レテ。人

疑フ可シ。當時其設ケ無キカ。將タ記者ノ疎脱ナルカ。考テ俟ツ。○亂離 世亂レテ。人

疑フ可シ。當時其設ケ無キカ。將タ記者ノ疎脱ナルカ。考テ俟ツ。○亂離 世亂レテ。人

疑フ可シ。當時其設ケ無キカ。將タ記者ノ疎脱ナルカ。考テ俟ツ。○亂離 世亂レテ。人

疑フ可シ。當時其設ケ無キカ。將タ記者ノ疎脱ナルカ。考テ俟ツ。○亂離 世亂レテ。人

疑フ可シ。當時其設ケ無キカ。將タ記者ノ疎脱ナルカ。考テ俟ツ。○亂離 世亂レテ。人

○父兄元春。○西海之役 島津氏ヲ征スル時。○許之以筑前 筑前ヲ與ヘル。約束ヲシタ。○

其孤 廣家ヲ指ス。○中國 山陰山陽ヲ合セ稱ス。○各領一國 隆景筑前ヲ領シ。○使相禁 五ニ相

合ヒテ。○無事則已 已ムトハ。其レマデノユト、云フ。○輝元封内 輝元カ所領八州。○

分其勢 一家ヲ二家ニスレバ。自カラ其勢。○清洲 尾。○岡崎 河。○先人圍富田 元

ノ尼子氏ヲ攻。○休攻戰示持久 京師ノ公卿文儒ヲ迎ヘ。書ヲ軍中ニ傳。○其妻孥 内

子ヲ指ス。○師之也 元就ノシカダチ。○隘狭 土地ノセマ。○文祿 後陽成帝。○連署

稟事 連名ニテ。事狀。○花押 ハン。○點畫 甚繁 字ノ書キ様ガシフテ。○宜疏 少

ナカルベキデ。○遺狀 チキ。○横戸 原野 討死ニシテ。シガイチ。○國都 朝鮮ノ

○城若相屬 引キツバクヲ云フ。○棄城走 鳳山城ヲステ。○外征 外國ヲ征。○固

不期生 トハ。當テニセヌ。○候騎 ノ騎兵。○試我武 我ガ武勇ノホトチ。○井上

某 五郎兵衛。○三次 三回ニ次第ノ。○沮 勢ノハハ。○撤還 守備ヲ取ニハ。○追

躡 アトヲツ。○更 殿 諸將ガカハリ番ニ。○元清 元就ノ第六子。○醜肖 先君也 大層

モ。相貌ノ先君ニ似タルヤ。○外甥秀秋 秀秋ハ木下家定ノ子。秀吉ノ妻ノ姪ナリ。外甥ハ妻方

外甥ト曰フト云ヘバ。本書。○不 屑 ト思ハヌ。○泪 我宗家 他姓ノ者ヲ入レテ。我ガ本

○妄庸人 用ニ立タヌ。平凡ノ人ヲ云フ。妄ハ凡ノ義。前漢書。○養 禍也 禍災ヲタクハヘ

ノ意。○吾寧任其弊 本家カ吾家カト云ヘバ。寧ロ吾家ノ方ニ。其禍ノ發スル弊

輝元チ。○齡強 フ。禮記ニ出ツ。○卒 卒然。○穗田氏子 秀元チ指ス。秀元ノ父元清。

言ヒシナリ。○愾然 ノ失意。○爲 巳子 秀吉ノ意チ害セズ。自カ。○三原 後。○伐 韓

之年 文祿元年ナリ。○大浦 肥前ノ野史ニハ。○舟人謀逆 初メ秀吉ノ毛利氏ト戰フ。

城ヲ攻ム。城中ニ黒崎傳右衛門ナル者アリ。本ト備中ノ海濱ニ在リ。弟與二兵衛ト與ニ魚鹽ス。城

將松田傳九郎。管テ之レヲ嘲ル。黒崎常ニ之レヲ嘲ム。清正城ヲ攻ムルニ及ヒ。黒崎火ヲ放チ出テ

、降ル。城之レガ爲メニ陷ル。秀吉譴ス。黒崎降ルト雖也。私意チ以テ公義チ害ス。其罪大ナリト。

乃チ傳右衛門チ斬リ。之レヲ梟ス。與二兵衛之レチ怨ミ。遂ニ身ヲ變シ。當師ト爲リ。秀吉チ害セ

ント欲シ。朝鮮ノ役ニ。秀吉ノ船チ。長門海ニ沈メントス。遂ニ志チ果サズシテ害セラル。○故

今ニ至リ與二兵衛灘ト稱スト云フト。大岡記ニ見ヘタリ。野史ニハ。黒崎チ明石ニ作レリ。○故

觸舟于礁。カクノイハハ。ウチアテク。○走舸。ハヤ。○報其德也。其己レテ救ヒシ功徳ニ。報酬セ

リ。○十五。野史ニハ。十。○慶長。後陽成天皇ノ年號。○修澁川堤。山城攝津ニ流レシ。澁川堤防ヲ。自費ヲ以テ修繕ス

ル。○爲秀吉女婿。秀吉其弟秀長ノ女子養ヒ子ト爲シ。以テ秀元ニ配セシナリ。○六十二。野史ニ六十五ニ作ル。注ニ六ニ作ル。今天文二

年ノ生レニ從フト。○參其大計。大事件ノ計畫ニハ。必ラズ相談ニアツカルナク。○慎密。ツシミフカク。○不能勝也。逆モ重任ニタヘ

テ。先人指ス。○誦吟。書ヲ讀ミ。詩歌ヲ吟詠スル。○自適。自分ノ意ニ任セ。○氣マ、ニ。○注視。目ヲツケ

スル義。○浦穗。ガマノホナリ。野史ニハ。背幟。セナノサ。○不較。ハツキリトメ。○吾號。自分ノ

着。ダ、ヌチ云フ。○馬蘭。莞ニ似テ細ク。席ト爲ス可シ。○馳名。キ名

○廢沮。ステ、ナリ。○德川。康。○前田。家利。○上杉。勝景。○浮田。家秀。○輔翼之。秀頼

ス。○離間。ナカ違ヒチ。○交盟。雙方誓詞チ。○嗣君。秀頼チ指ス。○幼駿。イトケナクシ

フ。○臧否。事ノヨ。○其言。三成等。○坐守此地。シマトスハツテ。大。○非計也。善

ト云フ義。○瀨田。近。○南宮山。美。○内應。合戦中ニウラ。○幼弱人。秀頼チ指ス。○強

國。德川氏。○家君之命。輝元ヨリ。○恩澤侯。格別ノ功無クシテ。恩澤ヲ以テ諸侯トナリ

侯ニ作ル。○去就。豊臣チ去リ。德川。○納言。輝元時ニ中納言タリ。故ニ納言ト稱ス。トヒ

トノ意。○山下軍。長曾我部盛親。長束正家。○按甲不動。兵隊チ止メテ。運動セヌ義。即

ナリ。○大津。近。○嗣君姻戚。秀頼ノシノルイト云フ義。蓋シ高次ハ。秀頼ノ庶母。○爭

雌雄。勝負チ争フ。○何關焉。何ニモ關カ知ラレヌ。○致城而去。大津ノ城チ引キ渡

大垣。○還報。二人ハ毛利氏ニ屬シテ。南宮山下ニ陣セシ故ヘ。○宰相。參議チ稱ス。秀

○爲秀家前驅。大將秀家ノ爲メニ。○分將。前後。ワカレテ前軍後軍ニ將タリシマ

屬下トスルノ輕重。○舉烽。アゲル。○關原。美。○分兵。淺野幸長。池田輝政。及ヒ中村。

アラソヤトノ意。○桃配野。關原ノ。○鬪之。何分ニモ努力セラレ。○太閤。秀吉チ

之レニ備。○義子。吉秀

ノ養女子妻トセシチ。○斯須。暫時。○推諉。人ニオシマカセテ。己レハ其責任

以テ。義子ト云フ。○福原輩。前キニ東軍ニ人。○鋒起。相圖ノノロ

ト約シ。烽チ見テ。東軍ノ後チ。○福原輩。質ナト爲セシ者。○促秀

獨學。日本外史諸書 卷之十二

一五二

元ノ約ノ如ク東軍ノ後ヲ襲フ ○免胄而坐 カブトヲスギ。戰フ用意
トイフヲ。言ヒグサトスルナリ。傳ハ兵。故失ニ戰期。故意ニ戰フ約束
糧方ヨリ。次第送リニ配當スルヲ謂フ。故失ニ戰期。時刻ヲ違ヘタ。傳笑 其不體
草トスル意。○松尾山 關原ノ西。○觀望兩端 イツレニ應センカト。フママヤ
之。竊島孫兵衛ナル者ニ命ジテ。○不義之舉 モ愧ヅル所ナリ。故ニ云フ。○山下軍
山下ノ。○不敵先也 敢テ父ニ先ダツテ 拜謁セメトノ意。○出其前路 秀元ノ西ニ歸ル。ユクサキノ路
ニ。大津ニテ。○要而襲之 強ヒテ引キ止メ。○膂力 全身ノ力ヲ云フ。○拗 子チア
奮袂 キツテノ意。○草津 近江。○城守 ユモルヲ云フ。○避城 大坂城ヲ出デ、徳川氏
ナリ。○木津川 大阪。○右族 立派ナリ。○加讓創 其罪ヲセメテ。領地ヲケ
リテ。政治。○正典刑 國家ノオキテチ正シフスル義。是時家康未ダ將軍ヲラス。關原ノ事ノ
テ別ニ罪過トテハ。無キ筈ナリ。カレバ正典刑ナド、云フ文字ヲ用ユルヲ得ズ。是レ全ク當時
徳川氏ヲ君威セシ餘弊ヨリシテ。覺ヘズ諛詞ヲ記スルコト、ナリシナリ。宜シク莫ニ以示ニ威武
焉位ニ當ス ○生死唯命 生カスモ。殺スモ。唯々御命令通りニ ○垂大仁 特別ノ御仁
ベキナリ。

意。○望外之幸也 望ミノ外ノ仕 合セト云フ義。○大喜 其處分ニ困リシ處へ。彼レノ方ヨリ。思ヒノ
○伊吹山 近江美濃ノ 界ニ在リ。○鞍馬 京師ノ北。○子院 末寺。○輿載 ノセル。○東寺 京師ノ
○隔輿刺之 カシトホスヲ云フ。○未殊 殊ハ絶ナリ。マダイキ。○不與公役 軍役城
ノ。表テ立ナシ職役ヲ免除スルヲ謂フ。其罰ノ。○長府 長門 豐東 豐西 豐田ノ。○攝國政
過甚ナルヨリシテ。特ニ之レヲ優待セシナリ。

國政ヲ後 見スル。○其室 氏 豐臣。○繼之 繼室ト。○其孫女 秀忠。其庶兄秀康ノ女。○二壻
秀元。○姻婭 姻ハ外戚ナリ。經ハ。爾雅釋親ニ。兩婿相謂ヒ經ト曰フ。相亞次スルヲ言フナリ
秀就。○姻婭 トアリ。即チ俗ニ云フ。アヒムユナリ。二人ノ妻ハ。姑姪ニシテ。姉妹ナラザレ
バ。アヒムユト少シク異ナリ。○元和 後水尾帝。○阻風 風波ニサマ。○寛永 後陽成帝
レトモ。大概ニ言ヒシナリ。○台徳公 徳川氏第一。○檢 取リ關ヘル。○輝元卒
善計之 リコ然ル可キ様成。○台徳公 徳川氏第一。○檢 取リ關ヘル。○輝元卒
年七。○大猷公 徳川氏第三。○成童 十五歳ヨリ二十歳マデヲ指ス。秀
征伐ノ。○門望 名望。○老友 ハ秀元ニ比スレバ。餘程年少ナリ。○延 招キ致ス意。當時
謂フト云フ。秀元ノ卒年。○森高政 尾張ノ人。秀吉高松城ヲ陥レ。毛利
ヲ記セザルハ。疎漏ナリ。○常銜 其家ノ定リ

日本外史講義 卷之二十一 一六

○襲廣元云 篇首ニ應ズルナリ。○存宗家之功 關原ノ役。廣家ガ秀元ニ觀キテ。東軍ニ

○岩國防 松野主馬 關原ノ役。秀秋ノ秀吉ガ天下ノ主トナリテ。○不祀 家ガ斷絶シテ。先

○天下已有主矣 時勢ガ變換セルヲ謂フ。○往日 以前自分ガ

○雄資 雄邁ナルウ。○先君 元就ヲ指ス。○爭權於天下 天下ニ於テ。權柄

○二叔 二人ノ叔父。○削黜 八州ノ領地ヲ。六州マデケツ

○速禍 ヲセル意。○先君 元就ヲ指ス。○爭權於天下 天下ニ於テ。權柄

○余安藝人也 第一卷ノ卷首。○俯仰其都邑城地 安藝ノ都會邑里。又ハ城壁壘地

○室町之時 足利氏將軍ト爲リ。京師ノ室町ニ居。○紛紛 亂ル

○闇中 云フ。是レ後文ノ伏線ナリ。○喧呶毆擊 ガヤカヤ。ヤカマシク言

○其曲直 云フ。誰レガ其イツレガ曲者。イツレガ直者ナ

○戰者是已 孟子盡心ノ篇ニ。春秋ニ義戰無シト云ヒタルハ。取モナホカズ。○於堀越 其

○於明智 其君ヲ弑シタル。光秀ヲ誅セ

○於明 其君ヲ弑シタル。光秀ヲ誅セ

○功効 シルシ。○亂臣賊子人得討之 主殺シ。親殺シ

○莫敢齟齬 齟齬ハ。クヒナガフ義。一人モ敢テ之レニ

○名正言從 勅命ヲ受ケテ。逆賊ヲ討スルコト故。其名義カ正シク

○義旗 義軍ノ

○如揭炬暗室

○而何云 天下ノ人デ

○衆目駭觀 餘ノ意表ナル事故。衆

○伸大義於天下 君臣ノ大義ヲ。天下ノ人ニ伸ベ

○智略 智識

○不自知也 自分モ却テ氣ガ

○危疑之際 疑フ協合。○機

○追論 後世ヨリ。昔ノ事ヲ追

○智慮 考ンガヘルヲ云フ。○危疑之際 疑フ協合。○機

○會之來間不容髮 髮ノ毛一本ヲ容ル。コトガ出來ヌ位ニ。急切ナル者ナリトノ意。

○會之來間不容髮 髮ノ毛一本ヲ容ル。コトガ出來ヌ位ニ。急切ナル者ナリトノ意。

○會之來間不容髮 髮ノ毛一本ヲ容ル。コトガ出來ヌ位ニ。急切ナル者ナリトノ意。

○會之來間不容髮 髮ノ毛一本ヲ容ル。コトガ出來ヌ位ニ。急切ナル者ナリトノ意。

區區計算 勘定ト云フ意。○要之萬全 其事ガ。一ノシヅユナイノ無キ。出來上ルヲ希望スル意。○終身 一生ノ

義。是ノ二字。稍ヤ。○不及事 先ダツモアリ。後クルハモアリ。一統ニ後クレテ及バザルノ事ニ

ナラス。是句ハ少シク。○揣カハシハ。○言其果斷 善クモ思ヒ切ツテ。事ヲ處分。○合義 上ノ義ノ

義ニ應ズ。○義之大者 上文ノ大。○効責賦助舉朝儀 責ヲ賦シテ。即位ノ御手

○非一日也 僅カ一日位ノコトヲ無ク。イッマ。○孫堅 後漢ノ末。長沙ノ太守ナリ。董卓ノ

討。○英雄之姿 姿ハ資ト通ズ。生。○強賊 即チ董卓。○出身 國家ノ爲メニ。身。○策 孫策。孫權。俱ニ孫堅ノ

權。子ニシテ。英オアリシ。○江東 支那ノ南方ニテ。江水ヨリ東ニ當ル。即チ。○魏武 魏ノ

ナリ。死後武帝ト諡ス。サテ後世文人ガ。曹賊ヲ尊ヒ。兎角口クセニ魏武々々ト稱スルハ。魏當チ

ラズ。矢張り曹賊トカ。曹瞞トカ書キ度者ナリ。是レ余ガ平生ノ持論ナリシガ。近日帯經堂詩話チ

讀ムニ。其論余ト暗合。○絶人 人ニスゲ。○臣事輝元 龍ノ叔父ノ母ヲ屈シ。○舊業 元

ノ開キシト。○孫皓 孫權ノ玄孫。嗣ヲ吳主トナリ。暴虐無道。○不量力度 徳カト。才徳

トガ。彼レニ敵スルニ足ルカ。足ラヌカ。○爭衡於中原 徳川氏ト。其權衡。即チ勝

トハカリ合ハヌコトガ出來ヌト云フ意。○爭衡於中原 敗チ中原ノ地ニ争フナリ。○封

土屹然 長門周防ニケ國ノ封土ハ。○雄西陲 西方ノ邊境ニ。○高義 胸臆チ討シ。天子

フ。義ノ字上文數ノ義ノ字チ収メ。方アリトス。且ツ又元就ノ高義ノミナラズ。上文ノ元春隆景

ノ。其義最爲レ不可及焉ノ義ノ字チモ。併セ収メシ故ヘニ。父子之高義ト書キタルハ。文法周匝

ナリト謂

フ可シ。

獨在 日本外史講義卷之十二 終

